

彙報（平成二十三年度）

〔委員会〕

書陵部委員会議 平成二十四年三月七日 開催（於書陵部南会議室）

委嘱委員（平成二十三年度）

秋山虔（東京大学名誉教授）

笹山晴生（東京大学名誉教授）

松野陽一（国文学研究資料館名誉教授）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館長）

五味文彦（東京大学名誉教授）

花登正宏（東北大学大学院教授）

〔図書課関係〕

一 収書

（一）購入図書

（二）寄贈図書

（三）雑件取得図書

二 調査・整理

（一）九条家本

六〇点

（二）有栖川宮本

一三七点

（三）高松宮本

一八四点

（四）新収本

四四点

（五）書陵部本蔵書印

六〇〇〇点

三 出版

（一）『コロタイプ複製 花園院展記 卷三十』一卷・解説一冊

三月十二日刊行（便利堂製作）

一〇〇〇部（五〇部思文閣出版市販）

（二）『図書寮叢刊 看聞日記 六』一冊 三月二十七日刊行

三五〇部（三〇〇部 明治書院市販）

四 複本作成

（一）マイクロ撮影

東山御文庫本

一七〇〇フィート

（二）筆耕

「三槐抄」第二十三、第三十四

(国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本)

五 小展示会

三〇〇枚
二件

六 調査

〔都外〕 京都御所東山御文庫 株式会社便利堂

七 図書・保存文書等

(一) 図書

閲覧(含複製本)

五四六八 八六九〇点

複写

三三二件 七一〇〇点

展示出品

一五件 五八点

掲載(含電子出版)

二〇五件

映像使用(含番組提供)

三三件

貴重書複製(含デジタル)

六五五五件

閲覧用ポジ作成(含公文書)

二二二点

(二) 保存文書

利用請求件数

二四六四件

利用決定件数

二〇七五件

利用件数

二〇五二件

閲覧

一九〇三件

写しの交付(含閲覧のうえ交付した件数)

一四九件

異議申立て

一件

利用請求権外の利用

六七三件

簡易閲覧

五四〇件

簡易複写

一三二件

特別撮影

一件

移管元行政機関による利用

一八七二件

閲覧者数

三六六人

(三) 図書館

貸出

一四五三六冊

購入

図書

一一八冊

非図書資料

二一点

寄贈その他 図書

六〇一冊

(四) 古文書修補

未整理本

一二二点 二二枚

既整理本

一二八八 六五四九枚

公文書製本

二〇三三 二〇三三

その他

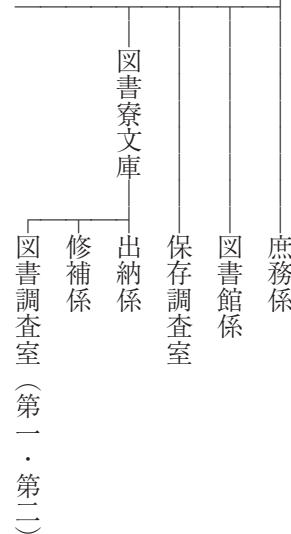
四一一点

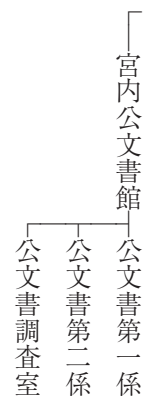
八 組織変更

平成二十四年四月一日付けで、図書課に保存調査室を置いた。

保存調査室においては、書陵部が所蔵する資料の保存に係る調査、研究及び対策に関することをつかさどる。

(図書課組織図) 図書課





広島大学文書館、毛利博物館、京都御所東山御文庫、京都府立総合資料館ほか

（三） 受入図書・資料

・ 刊本

七五冊

・ 紙焼写真

一六件

・ DVD・CD

六件

・ マイクロフィルム

一件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

（一） 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成二十五年度の予定であり、平成二十三年度は本事業の第二十二年目に相当する。

（二） 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、国立公文書館、外務省外交史料館、防衛省防衛研究所、陸上自衛隊第一師団司令部ほか

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年より開始し、現在も継続してこれを行っている。現在は第三次編修事業（儀制編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は隔年に刊行を行い、平成二十四年度に終了する予定である。平成二十三年度には儀制編成年式三の編修を行った。

（二） 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立公文書館、前田育徳会尊経閣文庫、慶應義塾図書館ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都大学附属図書館、京都大学

総合博物館、醍醐寺、大覚寺、仁和寺、京都府立総合資料館、京

都国立博物館

（三） 受入図書・資料

・ 刊本

五八冊

〔編修課関係〕

一 実録編修室

実録編修

1 昭和天皇実録編修

（一） 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成二十五年度の予定であり、平成二十三年度は本事業の第二十二年目に相当する。

（二） 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、国立公文書館、外務省外交史料館、防衛省防衛研究所、陸上自衛隊第一師団司令部ほか

2 香淳皇后実録編修

（一） 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始した。本事業は十二カ年計画で、平成三十一年度に終了する予定である。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

（二） 調査

〔都内〕 日本学園ほか

〔都外〕 日本赤十字豊田看護大学、愛知県庁、岡山大学病院、岡山県庁、

・紙焼写真

一三〇件

・マイクロフィルム

二件

三 展示会

「皇室と御修学」

十月十三日～十九日

〔新収本目録〕

平成二十三年四月から平成二十四年三月まで、当部において整理した和漢図書を収録。本紀要六十三号収書目録に続くものである。

神祇

一〇八 神事

頁数 函 号

石清水放生会 雑事

江戸期写(九) 一卷 九 四〇七六

一〇九 祝詞 祓

祝詞 元禄六・一二・一〇 賀茂氏侍記

附 包紙(二枚)

江戸期写(九) 一通 九 一六七三

宗教

一二七 仏事

峯殿灌頂記 仁治二

寛永写(九) 一冊 九 五二八一

文学

日本文学

二一〇 概説 雑書

無名抄 国立歴史民俗博物館本

平成七・八(同八・一)影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一帖 一五五 三五五

二二一 叢書

扶桑拾葉集 目録・系図共

徳川光圀編 江戸中期写 三五冊 C一 二二五

和歌 連歌

二二〇 総説 雑書

清涼殿和歌題次第 江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五一六二

二二二 勅撰集

金葉和歌集 二度本系 源俊賴奉勅撰 室町後期写 一帖 一五四 六五三

拾遺抄 国立歴史民俗博物館本 藤原公任編

平成一八・一二(同二〇・二)影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一帖 一五五 三五六

二二三 家集

溪雲院内府百首 一名 中院通茂百首

中院通茂詠

江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五一五九

威仁親王渡欧御歌日記等 明治三八・四・一(八・二六

御詠等

御筆等(有栖) 九点 有栖 五一六七

中院家御集

江戸末期写(有栖) 九冊 有栖 五一六五

二二四 撰集 御会

御着到和歌 永正二

後柏原天皇御製他

永正二・三・一九
後柏原天皇宸筆他自筆原本

一幅 C一 二二四

新内 中殿障子和歌 安政

孝明天皇
鷹司政通等詠

一冊 有栖 五一六三

附 配置図(二鋪)

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五一六三

韶仁親王古今灌頂伝受御当座短冊等 天保一五・八

韶仁親王等詠(天保一五・八)

原本(有栖) 四二点 有栖 一〇〇一五

屏風押色紙和歌 中院通村撰

江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五一六〇

二二五 歌合

五十四番詩歌合

江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五一六一

物語百番歌合 抜書

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五一六四

美術

書画

三一七 法帖 拓本 書譜 書札

織仁親王御筆和歌懷紙幅 詠名所春和歌

織仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇一三

古歌色紙幅 伝後西天皇宸筆

附 羽倉信一郎識語（一通）

伝後西天皇宸筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇三〇

後桜町天皇宸翰和歌懷紙幅

明和二・九・四
天仁遠波御伝受後

附 職仁親王添状（一通） 後桜町天皇御製 宸筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇一四

後桜町天皇宸翰和歌懷紙幅

明和二・九
当座御会二首

後桜町天皇御製

宸筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇一五

後桜町天皇宸翰和歌懷紙幅

われもまた

後桜町天皇御製

宸筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇一六

三条西公条筆詩懷紙幅

九月九日同賦菊英裏露詩

三条西公条作

自筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇一七

沙門静覚筆和歌懷紙幅 三首

伝静覚親王御詠

伝御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇一八

真仁親王御筆幅 道氣如雲

真仁親王御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇一九

孝仁親王御筆和歌色紙幅

新まぐら

孝仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二〇

著作最秘抄

九条政基写（九）

一冊 九 五二七三

韶仁親王飛鳥井雅光贈答和歌幅

天保二五・九

韶仁親王御詠
飛鳥井雅光詠

御筆（有栖）
自筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二一

韶仁親王御筆和歌懷紙幅 秋日詠白菊和歌

韶仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二二

美仁親王御筆和歌懷紙幅 三首

美仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二三

美仁親王御筆和歌色紙幅

あやめ草

美仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二四

百人一首 色紙形

江戸末期写（有栖）

一冊 有栖 五一六六

幸仁親王御筆和歌懷紙幅

詠栽菊和歌

幸仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二五

好仁親王御筆和歌懷紙幅

秋日詠二首和歌

好仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二六

好仁親王御筆和歌懷紙幅

七夕詠憶牛女言志和歌

好仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二七

好仁親王御筆和歌短冊幅

冬月

好仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二八

好仁親王御筆和歌短冊幅

露深

好仁親王御詠

御筆（有栖）

一幅 有栖 一五〇二九

歴史及伝記

日本史

四一五 記録

行幸記 国立歴史民俗博物館本

平成二〇・三（同二一・五影写）
宮内庁書陵部（橋本雅子氏）

一帖 二五八 一四六

玉葉拔書 承安三（寿永二）
供養記 九条兼美記

江戸期写（九）

一冊 九 五二七八

神鏡劍璽自西海入洛事	九条道房写(九)	一卷	九	一六六七	附 包紙(二枚)	江戸期写(九)	一通	九	一六七四		
踐祚記	久寿二・七・二三、二四 後白河天皇	江戸中期写(九)	一冊	九	五二八〇	受禪立坊同日例	中原師茂勘進	自筆(九)	一通	九	一六六八
踐祚記	觀応三・六〇八 後光厳天皇					貞享改曆詔書	貞享元・一〇・二九	江戸期写(九)	一通	九	一六七一
踐祚之事	一名 匡遠宿祢記 小槻匡遠記 冷泉天皇→後西天皇	江戸中期写(九)	一冊	九	五二八三	昭和天皇・雍仁親王御外遊時絵葉書並御書簡	附 官報付録 (皇太子殿下海外御巡遊記) (二点) 昭和天皇宸筆(高松) 雍仁親王御筆(高松)	永正七 九条尚経筆(九)	六五通	高松	四
踐祚部類記	寛永一八 九条道房写(九)	一冊	九	五二八二	相伝権筆目録	附 切紙(一枚)	九条尚経筆(九)	一枚	九	一〇〇九〇	
威仁親王御日記	明治一二、四〇(有欠) 明治七雜記等				土御門泰連勘文	正徳二 土御門泰連記	原本(九)	二通	九	一六七六	
中右記	(有欠) 藤原宗忠記	江戸期写(九)	九冊	九	五二七九	貞明皇后御書簡	貞明皇后御筆(高松)	七三通	高松	二	
蜷川親元日記	寛正六年記・政所内評定記録 政所賦銘引付	江戸初期写(九)	六冊	九	五二八四	貞明皇后御親書	貞明皇后御筆(高松)	三卷	高松	三	
宣仁親王御日記	大正一〇→昭和二三					天和四年元日見參次侍従交名	五位以上	江戸期写(九)	一通	九	一六六九
一名 高松宮日記	宣仁親王御筆(高松)	二〇冊	高松	五	中原師冬申文	望大外記加任	正応二・正・八 自筆(九)	一卷	九	五一七	
花園院宸記断簡	元徳元・一一・二九 影写本	一卷	B 六	八三六	中御門天皇宣命写	正徳二・一一	江戸期写(九)	一通	九	一六七〇	
花園天皇宸記	平成一七・一一 宮内庁書陵部(橋本雅子氏) 影写本	一卷	B 六	八三七	靈元天皇宣旨写	寛文四・九・二七	江戸期写(九)	三通	九	一六七五	
花園院宸記断簡	元徳元・一一・二九 影写本	一卷	B 六	八三七	伝 記						
花園天皇宸記	平成一七・一一 宮内庁書陵部(橋本雅子氏) 影写本	一卷	B 六	八三七	四三四 系譜 家伝						
良賢真人記抄出	永徳二 新主皇居之儀	清原良賢記	一通	九	一六六五	九条家歴代墓所	鎌足→道家	明治期作(九)	一冊	九	五二七五
後光明天皇御名字勘文	寛永一九・一二・一五 東坊城長維記	原本(九)	一通	九	一〇〇八九	執事補任次第	文明一四・閏七・二八 藤原基周写カ	一卷	九	四〇七九	
後光明天皇宣旨写	慶安元・三・五					四三八 肖像					
音仁親王御画像											

	狩野正栄画 増賞親王讃（宝暦六）	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇六	御体御卜奏次第	鎌倉期作（九）	一卷	九	四〇七七
	織仁親王御画像 文政三	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇四	叙位不審条々	江戸期 原本（九）	一卷	九	五一八
	慈光寺実仲画 韶仁親王御書（文政三）	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇四	師遠年中行事	中原師遠編 慶長一二写（九）	一卷	九	五一六
	織仁親王御画像 文政三	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇五	御讓位次第 前後欠	南北朝期写（九）	一帖	九	一六六六
	慈光寺実仲画 韶仁親王御書（文政三）	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇二	踐祚仮名次第 明応九・一〇・一九 後柏原天皇	九条兼孝写（九）	一通	九	一六六四
	正仁親王御画像 狩野種信画	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇二	踐祚次第 一条冬良作	室町期写（九）	一帖	九	一六六三
	熾仁親王御画像 威仁親王御画	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇一二	踐祚次第 承応・宝暦・安永・慶応	江戸末期写（九）	四冊	九	五二七四
	熾仁親王御肖像 桂僊昌画	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇七	踐祚次第 一条教輔作他	江戸末期写（九）	二冊	九	五二五九
	韶仁親王御画像 弘化二 岸岱画	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇九	即位由奉幣宣命案 寛永二〇・一〇・一八 後光明天皇	寛永二〇・一〇写（九）	一通	九	一六七二
	宣子女王御画像 韶仁親王妃 九条尚忠画	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇一	装束抄 附 日野有光書状等	天正八写（九）	一卷	九	五一四
	宣子女王御画像 慶応三・九 韶仁親王妃 原在照画	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇一	親王節会参仕条々 二条良基作	室町期写（九）	一卷	九	四〇七八
	幸仁親王御画像 享保八・七・二五 宝鏡寺理豊画並讃 （享保八・七）	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇三	後照念院装束抄 鷹司冬平編	江戸期写（九）	一卷	九	五一五
	附 矢嶋貞玄記（一通）	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇三	法体装束抄 付童体装束事 高倉永行作	室町後期写	一帖	C一	二二三
	職仁親王御画像 江戸中期画 円遵讃（天明元）	原本（有栖）	一幅	有栖	一五〇〇三	雅亮装束抄 卷一、三抄出 明徳四年本系 源雅亮作	南北朝期写	一卷	B六	八三八
	法律及政治					五二〇 皇室制度				
	古代法制					勅許御沙汰書御辞令書 附 封筒（一枚）	原本等（高松）	二三通	高松	一
	五一四 官職 位階	九条道房等写（九）	二冊	九	五二七七					
	職官抄		一冊	九	五二六七					
	撰関詔并氏長者宣旨事 九条道教編 江戸期写（九）									
	五一五 年中行事									

〔マイクロフィルム目録〕

東山御文庫本

(書名)	(頁数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)					
飛鳥井雅典書狀	八通	一七・五 一・七	二七	七三三	有栖川宮韶仁親王等春日社御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・一	一二	七三三
飛鳥井雅典書狀	三通	一七・五 二・三	六	七三三	有栖川宮韶仁親王等賀茂社御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・六	一一	七三三
飛鳥井雅典書狀	一通	一七・五 二・四	四	七三三	有栖川宮韶仁親王等賀茂社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・三	一三	七三六
飛鳥井雅久言上狀	一通	一七・六 九・二	二	七三四	有栖川宮韶仁親王等德川家齊五十賀屏風色紙 形詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・二	一八	七三九
飛鳥井雅久書狀	四通	一七・六 一〇・三 五・一	一八	七三四	安政元年水損御物御調目録	一綴	一七・六 六・二	五	七三四
飛鳥井雅光等石清水社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・一	一七	七三七	石井行宣等石清水社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・二	一一	七四六
飛鳥井雅光等鴨社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一〇・三	二一	七三〇	石井行宣等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・〇	一二	七三〇
飛鳥井雅光等鴨社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一三・三	二二	七三三	石井行宣等水無瀬御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・三	一二	七三三
飛鳥井雅光等公宴御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・八	四三	七三六	伊勢物語御伝授並和歌御入門勘例	一冊	一七・六 五・一	二四	七三六
飛鳥井雅光等御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・二	一九	七三九	一条忠香等鴨社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・二	一九	七三五
飛鳥井雅光等神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・〇	七	七三八	一条忠良等石清水社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・一	一九	七三五
飛鳥井雅光等重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・三	一一	七三〇	一条忠良等石清水社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一〇・一	二四	七三〇
飛鳥井雅光等重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 一一・三	一二	七三一	一条忠良等柿本神影詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・九	九	七三六
飛鳥井雅光等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・六	一四	七三六	一条忠良等鴨社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 四・四	一七	七三六
有栖川宮職仁親王言上書	二通	一七・六 一三・四	七	七三四	一条忠良等賀茂社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・六	一七	七三六
有栖川宮韶仁親王柿本神影供御詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・〇	九	七三九	一条忠良等賀茂社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一四・四	一九	七三三
有栖川宮韶仁親王御詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・三	三六	七三七	一条忠良等鴨社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・二	一四	七三五
有栖川宮韶仁親王御詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・一	二七	七三八	一条忠良等閑院宮美仁親王御三回忌追悼詠草	一冊	一〇・六 六・五	六	七三六
有栖川宮韶仁親王御詠草伺御留	一冊	一〇・六 一〇・六	四一	七三〇	伺御留	一冊			

一条忠良等公宴御当座詠草伺御留	一冊	一〇六・四七	一四	七五八	延喜式忌詞	一通	二六・二一	三	七五九
一条忠良等公宴七夕御会詠草伺御留	一冊	一〇六・四三	一四	七五八	正親町天皇御消息案	一通	二六・二五	四	七五二
一条忠良等御会始詠草伺御留	一冊	一〇六・五四	二四	七五七	正親町天皇御消息案	一通	二六・三三	三	七五二
一条忠良等御会始詠草伺御留	一冊	一〇六・二二	二四	七三一	大原寺務消息	一通	二六・三三	三	七五二
一条忠良等御会始詠草伺御留	一冊	一〇六・二二	二四	七三一	御經供養御例書	一通	二六・三三	四	七五二
一条忠良等御会始詠草伺御留	一冊	一〇六・三二	二三	七三三	御經供養費用覚	一通	二六・二七	三	七五二
一条忠良等御当座詠草伺御留	一冊	一〇六・一六	一六	七五五	御經供養役人選任等意見書	一通	二六・一四	三	七五二
一条忠良等神影供詠草伺御留	一冊	一〇六・一九	八	七五五	御入記不足目錄	一通	二六・一四	二	七五三
一条忠良等神影供詠草伺御留	一冊	一〇六・四二	七	七五五	御入記目錄	一綴	二六・一七	九	七五三
一条忠良等神影供詠草伺御留	一冊	一〇六・七二	九	七五八	御樂御目錄	一一通	二〇八・二二	五〇	七五四
一条忠良等神影供詠草伺御留	一冊	一〇六・三三	一一	七三三	御樂御目錄	一通	二〇八・三三	三	七五五
一条忠良等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇六・一五	一九	七五五	御樂御目錄	一通	二〇八・三三	四	七五五
一条忠良等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇六・二七	一九	七五五	御樂之帳	一冊	二〇八・三三	七九	七五四
一条忠良等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇六・三五	二〇	七五五	御樂之帳	二冊	二〇八・三三	一〇〇	七五四
一条忠良等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇六・四六	二六	七五五	御樂之留	一冊	二〇八・三一	一二七	七五三
一条忠良等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一〇六・七九	一七	七五八	御樂之留	一冊	二〇八・三三	一一六	七五四
一条忠良等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一〇六・八九	二〇	七五九	御樂之留記	二冊	二〇八・三三	七八	七五四
一条忠良等重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇六・四三	一一	七五八	御樂之留帳	一冊	二〇八・三三	七二	七五四
一条忠良等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	一〇六・七六	一九	七五八	御樂目錄	二冊	二〇八・三三	七三	七五四
一条忠良等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	一〇六・四四	二一	七五三	音奏警蹕吉書御覽奉仕散状	一通	二〇八・三三	一二	七五二
一条忠良職仁親王御五十回忌追悼詠草伺御留	一通	一〇六・四四	二	七五七	音頭伽陀附物樂人交名	一通	二〇八・三三	三	七五三
今城定經坊城俊広言上覚書	一通	一〇六・五五	三	七五二					
院中御懺法講記	一冊	一〇六・九	三二	七五二	改元勅問勅答等事書	一通	二〇八・一五	四	七五九

樂曲員注	一通	一〇・八・ 三・五・一	三	七五五	御遊始地下交名	一通	一・五・七・ 二・二	二	七五三
樂曲御吹彈之員注	六通	一〇・八・三・ 一五・二・七	一七	七五五	禁中御懺法講部類記	一冊	一・六・六・ 三	二四	七五二
樂曲御吹彈之員注	一通	一〇・八・ 三・六・二	二	七五五	禁裏御経供養記拔書	一通	一・六・三・ 一	四	七五二
樂曲吹彈之員注	四通	一〇・八・三・ 一六・五・八	一二	七五五	禁裏不動法參勤殿上人交名	三通	一・六・三・ 七	四	七五二
樂曲吹彈之員注	二通	一〇・八・三・ 七・二	九	七五五	久世通理等石清水社御法樂詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 九・一	一一	七五九
樂曲吹彈之員注	一通	一〇・八・ 三・八・一	三	七五五	久世通理等石清水社御法樂詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 二・一	二六	七五三
樂曲吹彈之員注	三通	一〇・八・ 三・九・三	七	七五五	久世通理等賀茂社御法樂詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 一〇・四	二四	七五〇
樂人連名	一通	一〇・八・ 三・八・二	二	七五五	久世通理等聖廟御法樂詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 三・六	三五	七五三
風早公元稽古五十首詠草伺御留	一冊	一〇・六・ 八・二	九	七五九	久世通理等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 一〇・九	一九	七五〇
梶井宮道仁親王御消息	一通	一六・二・四・ 三	四	七五三	久世通理等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 四・八	一三	七五三
歌題御留	一冊	一・二・六・ 一・二	一七	七五五	久世通理等内裏御月次詠草伺御留	一冊	二・〇・六・ 二・八	一二六	七五三
樂器御銘御下書	一通	一〇・八・ 三・六・四	三	七五五	久世通理等内裏御当座詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 八・八	二三	七五九
樂器銘御下書	一通	一〇・八・ 三・八・三	三	七五五	久世通理等水無瀬宮御法樂詠草伺御留	一冊	一・〇・六・ 一〇・五	二五	七五〇
賀茂在富御懺法講日時勘文	一通	一六・二・ 一〇	三	七五二	慶応改元号記	一冊	一・六・三・ 三	六四	七五九
閑院宮孝仁親王御詠草伺御留	一冊	一〇・六・ 四・四	三〇	七五七	慶憲法印申詞	一通	一・六・三・ 七	三	七五二
閑院宮孝仁親王等御月次御詠草伺御留	一冊	一〇・六・ 一・八	七二	七五五	結願日樂目録	一通	二・二・ 二・二・四	四	七五三
閑院宮孝仁親王等御会始御詠草伺御留	一冊	一〇・六・ 四・一	二五	七五六	結願日樂目録	一通	一・六・八・ 九・三	二	七五三
菅家後草	一冊	一六・八・ 一	二五	七五八	結願日樂目録	一通	一・六・九・ 一〇・三	四	七五三
菊の御文の覺	一冊	一六・六・ 三	三八	七五三	結願日參勤伶倫樂人散狀	一通	一・六・四・ 二・一	四	七五三
菊の御文の留	二冊	一六・六・ 二	二八	七五三	結願日參勤伶倫樂人散狀	一通	一・六・七・ 八・二	五	七五三
吉凶月御覺書	二通	一〇・八・三・ 一五・九・〇	六	七五五	結願日參勤伶倫樂人散狀	一通	一・六・八・ 九・二	二	七五三
鳩翁道話	一冊	一六・二・〇・ 一	一九	七五八	結願日參勤伶倫樂人散狀	一通	一・六・九・ 一〇・二	四	七五三
御製御卷物認様雛形	二通	一七・五・ 二・四・二	四	七五三	結願日着座公卿散花殿上人散狀	一通	一・六・五・ 三・一	四	七五三

結願日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・七・ 八・一	四	七三	御懺法講樂目録	一通	一六・五・ 二五・三	四	七三
結願日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・八・ 九・一	二	七三	御懺法講樂目録	一通	一六・五・ 四九	三	七三
結願日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・九・ 一〇・一	四	七三	御懺法講樂目録	一通	一六・九・ 五・四	二	七三
結日楽目録	一通	一六・一〇・ 八・三	四	七三	御懺法講樂目録御写	一通	一六・一三・ 三三	三	七三
結日共行公卿散華殿上人散狀	一通	一六・一〇・ 八・一	四	七三	御懺法講樂目録並音頭伽陀附物殘樂役付	一通	一六・一五・ 五七	四	七三
結日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・一〇・ 八・二	四	七三	御懺法講伽陀錫杖參勤役者交名	一通	一六・一五・ 五四	二	七三
建聖記	一冊	一六・一六・ 五	二一	七二	御懺法講勘例	一折	一六・一三・ 一〇	八	七二
光格天皇御詠草	一通	一〇・八・ 三三・五・二	三	七五	御懺法講記	二冊	一六・一六・ 六七	四六	七二
光格天皇御習字御清書	二六通	一〇・八・ 四〇	五三	七五	御懺法講共行公卿散華殿上人散狀	一通	一六・一三・ 三二	二	七三
光格天皇宸翰古歌	一通	一〇・八・ 三三・八・五	二	七五	御懺法講記錄	一通	一六・一五・ 一九	五	七三
孝明天皇御消息	一通	一七・五・ 一八・一	四	七三	御懺法講下行米覚書	一通	一六・一三・ 九	三	七二
御会御長櫃目録	一冊	一六・七・ 一四	九	七七	御懺法講結願日楽目録	一通	一六・一三・ 二四	四	七二
後柏原天皇七回御忌懺法講旧例書	一通	一六・一三・ 一・一	三	七二	御懺法講結願日楽目録	一通	一六・一三・ 三四	四	七三
後光明院三回御忌懺法講旧例書	一通	一六・一三・ 一・三	二	七二	御懺法講結願日楽目録	一通	一六・一三・ 二二	四	七三
御作善惣用注進狀	一通	一六・一三・ 八	三	七二	御懺法講結願日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・一五・ 三六・二	四	七三
御懺法講覚書	一通	一六・一五・ 二〇	二	七三	御懺法講結願日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・一三・ 二九	四	七三
御懺法講音頭伽陀附物殘樂人交名	一通	一六・一五・ 五六	三	七三	御懺法講結願日役者散狀	二通	一六・一六・ 五	一〇	七三
御懺法講音頭伽陀附物殘樂人交名	一通	一六・一五・ 五三	二	七三	御懺法講結願日伶倫樂人散狀	一通	一六・一三・ 二六	四	七二
御懺法講音頭殘樂人交名	一通	一六・一四・ 七	三	七三	御懺法講結願日伶倫樂人散狀	一通	一六・一三・ 二・〇	四	七三
御懺法講音頭殘樂伽陀付物樂人交名	一通	一六・一五・ 四六	四	七三	御懺法講結願日伶倫樂人散狀	一通	一六・一三・ 三九	二	七三
御懺法講樂人交名	一通	一六・一三・ 九	三	七二	御懺法講雜々	一冊	一六・一六・ 八	二七	七二
御懺法講樂目録	一通	一六・一三・ 四・四	六	七二	御懺法講參勤樂人交名	一通	一六・一四・ 五	三	七三
御懺法講樂目録	一通	一六・一四・ 六	三	七三	御懺法講參勤樂人交名	一通	一六・一五・ 四七	二	七三

御懺法講參勤卿殿上人交名	一通	一六・三・ 一三・二	五	五三	御懺法講參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・五・ 三・一	四	四三
御懺法講參勤公卿殿上人交名	一通	一六・四・ 二	三	三三	御懺法講參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・三・ 二	九	九三
御懺法講參勤公卿殿上人交名	一通	一六・五・ 四	二	二五	御懺法講散花數覺書	一通	一六・五・ 三	二	二五
御懺法講參勤公卿殿上人僧衆交名覺	一通	一六・二五・ 七	二	二五	御懺法講散花等御覺書	一通	一六・二・ 三	四	四三
御懺法講參勤僧散狀	一通	一六・三・ 二	四	四三	御懺法講參仕伶倫樂人散狀	一通	一六・三・ 四	三	三三
御懺法講參勤僧散狀	一通	一六・三・ 五	四	四三	御懺法講參仕伶倫公卿殿上人交名	一通	一六・三・ 六	三	三三
御懺法講參勤僧名	三通	一六・三・ 三 三・四 三・六	六	六三	御懺法講地下伶倫所作	一通	一六・三・ 八	三	三三
御懺法講參勤僧名	一通	一六・三・ 一	二	二五	御懺法講次第第	一通	一六・三・ 九	三	三三
御懺法講參勤僧名	二通	一六・二・ 三 三・四	九	九三	御懺法講次第第	一折	一六・三・ 四	二	二五
御懺法講參勤僧名	四通	一六・二五・ 八 一・二	一〇	一〇三	御懺法講次第第	一折	一六・三・ 一	五	五三
御懺法講參勤僧名	一通	一六・二五・ 二	二	二五	御懺法講次第第	一通	一六・二五・ 四	二	二五
御懺法講參勤僧名	一通	一六・二五・ 一	二	二五	御懺法講次第第	一折	一六・二五・ 三	四	四三
御懺法講參勤僧名	一通	一六・二五・ 三	二	二五	御懺法講次第第	二点	一六・二五・ 三	四	四三
御懺法講參勤僧名	三通	一六・二五・ 三 三・四 三・五	六	六三	御懺法講次第第	一折	一六・二五・ 四	七	七三
御懺法講參勤僧名	一通	一六・二五・ 四	二	二五	御懺法講次第第	二折	一六・二五・ 一	二	二五
御懺法講參勤僧名	三通	一六・二・ 六 六・八	九	九三	御懺法講次第第	二折	一六・二・ 七	一	一四
御懺法講參勤僧名	一通	一六・二・ 五	二	二五	御懺法講次第第	一折	一六・二・ 九	一	一七
御懺法講參勤僧名	二通	一六・一・ 八 四・五	四	四三	御懺法講次第第	一折	一六・一・ 〇	一	一八
御懺法講參勤僧名	四通	一六・一・ 九 三・四	八	八三	御懺法講次第第	一折	一六・一・ 三	一	一六
御懺法講參勤僧名	一通	一六・一・ 〇	二	二五	御懺法講次第第	一折	一六・一・ 三	一	一七
御懺法講參勤僧名	一通	一六・一・ 三	二	二五	御懺法講次第第勘例	一通	一六・一・ 七	二	二五
御懺法講參勤僧名	一通	一六・一・ 三	二	二五	御懺法講宿忌次第	一通	一六・一・ 五	二	二五
御懺法講參勤人交名	一通	一六・一・ 五 四・八	二	二五	御懺法講宿忌当日所作次第	一通	一六・一・ 三	二	二五

御懺法講宿忌当日所作次第	一通	一六・二五 三〇・一	三	三	御懺法講宸記拔書	一冊	一六・二 一六・三	一〇	一〇	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・四	三	三	御懺法講僧名	一通	一六・三	二	二	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・五	二	二	御懺法講惣用下行狀	一通	一六・二	三	三	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・五 三九	二	二	御懺法講大臣共行例書	一通	一六・二 一六・五	三	三	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・六	三	三	御懺法講第二日共行公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二 一六・五	四	四	七三
御懺法講所作次第	二通	一六・六 九・〇	五	五	御懺法講第二日共行公卿散華殿上人散狀	一通	一六・三 一六・六	四	四	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・七	二	二	御懺法講第二日調声散狀	一通	一六・三 一六・六	二	二	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・八	二	二	御懺法講速夜次第	一通	一六・五	二	二	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・九	三	三	御懺法講速夜着座公卿散花殿上人散狀	一通	一六・五	四	四	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・二〇	二	二	御懺法講速夜着座公卿並散華殿上人散狀	一通	一六・三 一六・五	二	二	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・三	二	二	御懺法講速夜当日所作次第	一通	一六・五 一六・六	三	三	七三
御懺法講所作次第	一通	一六・三 三・一	三	三	御懺法講速夜並当日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・五 一六・六	三	三	七三
御懺法講初日樂目錄	一通	一六・三	四	四	御懺法講第四日共行公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二 一六・三	四	四	七三
御懺法講初日樂目錄	一通	一六・三 三・二	四	四	御懺法講第四日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・三 一六・六	四	四	七三
御懺法講初日樂目錄	一通	一六・三 二・三	四	四	御懺法講第四日調声散狀	一通	一六・三 一六・六	二	二	七三
御懺法講初日參勤樂人交名	一通	一六・九 五・一	三	三	御懺法講着座公卿散花殿上人散狀	一通	一六・三 一六・六	二	二	七三
御懺法講初日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・三 四・一	四	四	御懺法講着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・三 一六・六	四	四	七三
御懺法講初日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・三 二・一	四	四	御懺法講着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・三 一六・六	四	四	七三
御懺法講初日役者散狀	二通	一六・六 三	九	九	御懺法講中日樂目錄	一通	一六・三 一六・六	四	四	七三
御懺法講初日伶倫樂人散狀	一通	一六・三 二・五	四	四	御懺法講中日樂目錄	一通	一六・三 一六・六	四	四	七三
御懺法講初日伶倫樂人散狀	一通	一六・三 二・二	四	四	御懺法講中日結日參勤樂人交名	一通	一六・三 一六・六	二	二	七三
御懺法講初日伶倫樂人散狀	一通	一六・三 三・五	二	二	御懺法講中日參勤役僧交名	一通	一六・四 一六・五	三	三	七三
御懺法講諸役殿上人交名	二通	一六・三 七	三	三	御懺法講中日着座公卿並散華殿上人散狀	一通	一六・三 一六・六	四	四	七三

御懺法講中日役者散狀	一通	一六・六 四・三	一〇	七三	近衛基前等御当座御詠草伺御留	一冊	二〇・六 三・六	一四	七三六
御懺法講中日伶倫樂人散狀	一通	一六・三 二・六	四	七三	御法会脂燭殿上人交名	五通	一六・五 三・五	六	七三三
御懺法講中日伶倫樂人散狀	一通	一六・三 三・七	二	七三	御法会着座公卿散華殿上人交名	一通	一六・五 一・一	三	七三三
御懺法講調度覺	一通	一六・五 三・三	二	七三	御銘書 遷喬	一通	二〇・八 三・四	二	七三五
御懺法講当日樂目錄	一通	一六・五 三・三	四	七三	後陽成天皇後光明天皇聖忌御懺法講記錄	一綴	一六・四 三・三	八	七三三
御懺法講当日次第	一通	一六・五 七・一	二	七三					
御懺法講当日次第	一通	一六・五 三・三	二	七三	三条西実勲等石清水社御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・一	二一	七三三
御懺法講当日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・三 四・二	四	七三	三条西実勲等鴨社御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・三	二〇	七三三
御懺法講当日着座公卿並散華殿上人散狀	一通	一六・三 五・二	四	七三	三条西実勲等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・四	二三	七三三
御懺法講之次第	一折	一六・五 四・一	八	七三	脂燭殿上人散狀	一通	一六・五 三・三	四	七三三
御懺法講部類記	一冊	一六・六 二・一	四	七三	紫宸殿妻之図	三通	一七・六 三・一	一一	七三四
御懺法講役者人数覺書	一通	一六・五 八・一	二	七三	七六楽之按記	一冊	二〇・八 三・四	一四	七三五
御懺法講役僧交名	一通	一六・三 四・一	二	七三	芝山持豊等賀茂社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・三	一九	七三五
御懺法講役送六位交名	一通	一六・三 三・二	三	七三	芝山持豊等水無瀬御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・一	一六	七三五
御懺法講役人交名	一通	一六・五 三・三	二	七三	氏名未詳大原寺務事内願狀	一通	一六・三 九・一	四	七三二
御懺法講伶倫樂人散狀	一通	一六・三 五・四	四	七三	修学院山莊管絃之注記	一冊	二〇・八 三・三	一三	七三五
御懺法講伶倫公卿殿上人交名	一通	一六・五 二・一	二	七三	順徳院御百首	一冊	一六・四 二・六	二九	七三八
御懺法講伶倫公卿殿上人交名	一通	一六・五 一・一	五	七三	聖護院宮盈仁法親王等七夕御会御詠草伺御留	一冊	二〇・六 九・一	一三	七三〇
御懺法講伶倫散狀	一通	一六・三 三・四	二	七三	聖護院宮盈仁法親王等七夕御会御詠草伺御留	一冊	一〇・六 四・一	一三	七三三
後土御門天皇七回聖忌御懺法記	一通	一六・三 一・一	六	七三	笙ノ頭ノ御下絵	一枚	二〇・八 三・二	三	七三五
後奈良天皇十三回御忌懺法講旧例書	一通	一六・三 一・二	二	七三	勝林院年行事頼秀請文	一通	一六・三 二・一	三	七三二
近衛忠熙詠草	一通	一七・六 一・一	三	七三	諸家名記	一冊	二〇・八 三・七	一八	七三五
近衛基前等御月次御詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・八	七三	七三	初日樂目錄	一通	一六・四 八・三	四	七三三

初日樂目錄	一通	一六・八・ 六・三	二	二七三	懺法講日次案	二冊	一六・二・ 四	六二	七五〇
初日樂目錄	一通	一六・九・ 六・三	四	七三三	増補和歌題林抄	三冊	二六・九	三五六	七五〇
初日樂目錄	一通	一六・二〇・ 四・三	四	七三三	統深窓秘抄等拔書	一通	一〇・八・ 四	二	七五五
初日共行公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二〇・ 四・一	四	七三三					
初日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二四・ 八・二	四	七三三	大嘗会御記錄	四冊	一六・一・ 一	一八七	七五九
初日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二五・ 三六・二	四	七三三	大嘗会御道具帳	一冊	二二・一・ 一	六三	七五九
初日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二七・ 六・二	四	七三三	第二日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・九・ 七	四	七五三
初日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二八・ 六・二	二	七三三	建夜御懺法次第	一通	一六・二五・ 五	三	七五三
初日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二九・ 六・二	四	七三三	第四日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二九・ 九	四	七五三
初日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・三〇・ 四・二	四	七三三	高倉永敦書狀	一通	一六・二五・ 五	二	七五三
初日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二四・ 八・一	四	七三三	高倉永房御懺法講勘例	一通	一六・二六・ 二	二	七五三
初日着座公卿散花殿上人散狀	一通	一六・二五・ 三六・一	四	七三三	鷹司輔熙夫人龜君崇子詠草	二通	一七・五・ 四	八	七五三
初日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二七・ 六・一	四	七三三	鷹司政熙添狀	一通	一〇・八・ 三	四	七五五
初日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二九・ 六・一	四	七三三	鷹司政通言上書	二通	一七・二・ 六	九	七五五
初日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二八・ 六・一	二	七三三	鷹司政通言上書	一通	一七・二六・ 九	三	七五五
初日着座公卿殿上人散狀	一通	一五七・一・ 三	二	七三三	鷹司政通言上書	一通	一七・二六・ 一〇・一	七	七五五
新加御目錄	一通	一六八・ 一	二	七三三	鷹司政通言上書	一通	一七・二六・ 一〇・一	五	七五三
千首和歌	一冊	一六八・ 一	一一〇	七三三	鷹司政通書狀	一通	一七・二六・ 一〇・一	一六	七五七
仙洞句題五十首	一冊	一六八・ 一	三二	七三三	高松公祐等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一七・二六・ 一〇・一	一八	七五八
仙洞御懺法講記	一冊	一六・六・ 四	一五	七三三	高松公祐等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一七・二六・ 一〇・一	一三	七五〇
仙洞御懺法講逮夜当日着座公卿散華殿上人交名	一通	一六・二五・ 三〇・四	二	七三三	高松公祐等重陽御会詠草伺御留	一冊	一七・二六・ 一〇・一	一二	七五三
仙洞御懺法講当日着座公卿散花殿上人散狀	一通	一六・二五・ 二五・一	四	七三三	高松公祐等重陽御会詠草伺御留	一冊	一七・二六・ 一〇・一	一一	七五三
仙洞御懺法講伶倫公卿殿上人散狀	一通	一六・二五・ 二五・二	四	七三三	高松公祐等重陽御会詠草伺御留	一冊	一七・二六・ 一〇・一	三	七五三
泉涌寺御懺法講着座公卿散花殿上人散狀	一通	一六・二五・ 二六	四	七三三	千種有任詠草	一通	一七・二六・ 一五・三	三	七五三

千種有文詠草	一通	一七・六 一五・二	二	七三四	当日參勤公卿殿上人散狀	一通	一六・二五 一九・一	四	七四三
千種有文詠草	一通	一七・六 一七・六	六	七三四	当日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二五 一九・二	四	七四三
中日樂目錄	一通	一六・四 一〇・二	四	七三三	東福門院十三回聖忌御懺法講逮夜着座公卿散				
中日樂目錄	一通	一六・八 八・三	二	七三三	花殿上人散狀	一通	一六・二五 二五・四	四	七三三
中日樂目錄	一通	一六・二九 八・三	四	七三三	東福門院十三回聖忌御懺法講當日着座公卿散	一通	一六・二五 二五・五	四	七三三
中日樂目錄	一通	一六・二〇 六・三	四	七三三	花殿上人散狀	一通	一六・二五 二五・五	四	七三三
中日共行公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二〇 六・一	四	七三三	唐話纂要	一冊	一六・三 二・二	一五二	七三八
中日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二四 一〇・一	四	七三三	主殿官人伴忠方言上書	一通	一六・二 五・一	四	七三二
中日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二五 三・二	四	七三三	外山光実等賀茂社御法樂詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・三	二〇	七三七
中日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二七 七・二	五	七三三	外山光実等内裏御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・九	一二八	七四六
中日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二八 八・二	二	七三三	中臣大祓図繪	三冊	二六・三 一〇・六	九二	七四八
中日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二九 八・二	四	七三三	二条斉信等七夕御会御詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・五	一二	七四五
中日參勤伶倫樂人散狀	一通	一六・二〇 六・二	四	七三三	庭田重嗣等石清水社御法樂詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・一	一六	七四六
中日着座公卿散花殿上人散狀	一通	一六・二五 三・一	四	七三三	庭田重嗣等石清水社御法樂詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・一	二二	七四七
中日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二七 七・一	四	七三三	庭田重嗣等織仁親王御三回忌追悼詠草伺御留	一通	一〇・六 八・七	三	七四九
中日着座公卿散花殿上人散狀	一通	一六・二八 八・一	三	七三三	庭田重嗣等御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・七	九	七四六
中日着座公卿散華殿上人散狀	一通	一六・二九 八・一	四	七三三	庭田重嗣等柿本神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 四・〇	八	七四六
勅封	二通	一〇・八 三・五	一	七四五	庭田重嗣等柿本神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 四・〇	一〇	七四五
土御門院御百首	一冊	一六・八 一六・八	二一	七三八	庭田重嗣等柿本神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・八	一〇	七四五
爪	一具	一〇・八 三・六	四	七四五	庭田重嗣等柿本神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・一	八	七三〇
天保三年中吹彈之員注	一通	一〇・八 三・六	二	七四五	庭田重嗣等鴨杜御法樂詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・二	一三	七四六
天保十、十一、十二年中樂曲吹彈員注	一通	一〇・八 三・六	三	七四五	庭田重嗣等賀茂社御法樂詠草伺御留	一冊	一〇・六 四・五	一七	七四六
当座御会歌題取樣慣例	一通	一七・六 一六・一	三	七三四	庭田重嗣等鴨杜御法樂詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・二	一八	七四七

庭田重嗣等賀茂社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・三	一九	七五七	庭田重嗣等水無瀬宮御法楽詠草伺之留	一冊	一〇・六 四・三	一五	七五六
庭田重嗣等鴨杜御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・四	二一	七五八	仁孝天皇典侍勸修寺徳子詠草	一通	七・六 三・三	三	七五四
庭田重嗣等鴨杜御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・五	二二	七五九					
庭田重嗣等鴨杜御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・五	二四	七五九	早懺法次第	一通	一六・五 三・三	二	七五三
庭田重嗣等公宴御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 四・九	六七	七五八	般舟院御懺法講着座公卿散花殿上人散状	一通	一六・五 二・七	四	七五三
庭田重嗣等公宴御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・九	七七	七五七	秘点書	一冊	一六・六 二・六	一五	七五八
庭田重嗣等公宴御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・八	二一	七五七	日野資矩等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・九	二三	七五三
庭田重嗣等公宴御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・八	二六	七五七	日野資矩等内裏御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・七	二〇	七五三
庭田重嗣等御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・三	二四	七五九	日野資矩等内裏御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・七	二七	七五三
庭田重嗣等御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 一〇・一	二〇	七五〇	屏風障子古歌	五冊	一七・六 二・二	二四一	七五三 四
庭田重嗣等御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・五	一一	七五八	広橋伊光等石清水社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・七	一七	七五五
庭田重嗣等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・七	三五	七五七	広橋伊光等賀茂社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・五	二六	七五八
庭田重嗣等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・四	三七	七五九	広橋伊光等公宴七夕御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・一〇	一五	七五七
庭田重嗣等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・四	三二	七五九	広橋伊光等公宴七夕並重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・九	一六	七五八
庭田重嗣等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 四・八	一三	七五八	広橋伊光等公宴重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・三	九	七五七
庭田重嗣等内裏御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・七	一二七	七五九	広橋伊光等御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・四	二四	七五五
庭田重嗣等内裏御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・八	一四	七五八	広橋伊光等御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・四	二〇	七五五
庭田重嗣等内裏御当座詠草伺御留	一冊	一〇・六 一〇・七	二三	七五〇	広橋伊光等御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・四	二八	七五八
庭田重嗣等七夕御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・三	一二	七五八	広橋伊光等御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・三	二七	七五八
庭田重嗣等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・五	一六	七五七	広橋伊光等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 五・六	三四	七五七
庭田重嗣等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・五	一八	七五七	広橋伊光等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・七	二七	七五八
庭田重嗣等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・三	二四	七五九	広橋伊光等仙洞御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・四	一三	七五七
庭田重嗣等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 九・三	二一	七五九	広橋伊光等内裏御会始詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・六	一四	七五七

広橋伊光等鷹司政熙六十賀詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・三	七	七 七六	曼荼羅供次第	一折	二六・三 四〇	六	七 七二
広橋伊光等七夕御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・〇	一四	七 五	壬生院御忌御法事目錄	一通	一六・五 五	二	七 三
広橋伊光等賜徳川家齊五十賀詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・三	一二	七 九	武者小路公隆等内裏御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・〇	一二五	七 三〇
広橋伊光等重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 六・四	一二	七 八					
広橋伊光等重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 七・三	一三	七 八	役人人数覚書	一通	二六・五 五〇	二	七 三
広橋伊光等重陽御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 八・六	一一	七 九	柳原光愛言上書	一通	一七・六 四	四	七 四
広橋胤定等内裏御当座御詠草伺御留	一冊	一〇・六 一四・七	二八	七 三	祐真等柿本神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・〇	一一	七 三
広橋胤定等七夕御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 一〇・二	一四	七 三〇	祐真等柿本神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・〇	一一	七 三
琵琶之紋下絵	一枚	一〇・八 三・三	三	七 五	祐真等鴨社御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・五	二〇	七 三
伏見宮邦家親王等内裏御当座御詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・七	二八	七 三	祐真等慈鎮和尚六百回追悼御詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・五	一〇	七 三〇
伏見宮貞敬親王等仙洞御当座御詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・八	一七	七 三	祐真等神影供詠草伺御留	一冊	一〇・六 一・〇	一一	七 三
法会敷設図	一鋪	一六・二 二	一一	七 二	祐真等内裏御月次詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・九	一八	七 三
鳳笙之銘 羽澄丸	一通	一〇・八 三・一	三	七 五	祐真等内裏月次御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 三・九	一二二	七 三
鳳笙名管年数之記	二通	一〇・八 三・三	五	七 五	祐真等七夕御会詠草伺御留	一冊	一〇・六 二・二	一二	七 三
坊中日次案	三冊	一六・二 一	一五一	七 九	陽祿門院三十三回御法事記	一冊	一六・六 一	一八	七 二
毎月抄	一冊	一六・五 一	四七	七 二〇	来迎院年行事代秀恕請文	一通	二六・二 六	三	七 二
舞立御楽之留	一冊	一〇・八 三・二	一二	七 三	龍笛御銘 占月	一通	一〇・八 三・一	五	七 五
真字百人一首難字訓方書付	一卷	一七・六 七	一〇	七 四	冷泉為理飛鳥井雅望連署言上書	一通	一七・六 一	四	七 四
万延改元号記	一冊	一六・二 二	五〇	七 九	冷泉為理言上書	二通	一七・六 八・一	一〇	七 四
万延改元詔書写	一通	一五〇・三 二・三	八	七 九	冷泉為理書状	一通	一七・五 一八・二	二	七 三
曼荼羅供願文並諷誦文写	一通	一六・二 三	四	七 二	冷泉為理書状	二通	一七・五 一九・〇	一〇	七 三
曼荼羅供参勤役僧交名	一通	一六・二 三	四	七 二	冷泉為則聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	一〇・六 一〇・六	一二二	七 三〇

冷泉為則等一条忠良灌頂後当座詠草伺御留	一冊	二〇・六 二一・三	一〇	七三	冷泉為章等鴨杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 六二	二〇	七三七
冷泉為則等石清水杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 八・一	二一	七二九	冷泉為章等神影供詠草伺御留	一冊	二〇・六 五・一	七	七三七
冷泉為則等石清水杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 三・一	二二	七三三	冷泉為章等内裏御月次詠草伺御留	一冊	二〇・六 七・〇	一〇	七三六
冷泉為則等石清水杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 四・一	二三	七三三	冷泉為章等七夕御会詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・〇	一〇	七三六
冷泉為則等賀茂杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 八・六	二二	七二九	鹿苑院入道十三回忌御懺法講記	一卷	二二・三 二・三	一一	七四二
冷泉為則等賀茂杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・四	二〇	七三一	六部抄	一冊	二六・三	一一三	七四八
冷泉為則等鴨杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 四・三	二一	七三三	和歌天仁遠波相伝先例書拔	二点	一七・六 八・六	一一	七三四
冷泉為則等修学院山莊御会詠草伺御留	一冊	二〇・六 〇・四	一二	七三〇	東山御文庫別置本 (書名) (頁数)(函号)(コマ数)(整理番号)				
冷泉為則等諸杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 〇・八	二一	七三〇					
冷泉為則等諸杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 四・三	四一	七三三					
冷泉為則等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 一・六	三八	七三一					
冷泉為則等聖廟御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 四・六	三五	七三三					
冷泉為則等仙洞御会始詠草伺御留	一冊	二〇・六 四・二	一九	七三三					
冷泉為則等仙洞御当座詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・八	二二	七三一					
冷泉為則等内裏御月次詠草伺御留	一冊	二〇・六 九・九	七八	七三〇					
冷泉為則等内裏御月次詠草伺御留	一冊	二〇・六 四・九	一〇七	七三三					
冷泉為則等内裏御当座詠草伺御留	一冊	二〇・六 九・七	一四	七二九					
冷泉為則等七夕御会御詠草伺御留	一冊	二〇・六 三・三	一六	七三三					
冷泉為則等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 一・五	一八	七三三					
冷泉為則等水無瀬宮御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 三・五	二〇	七三三					
冷泉為則等石清水杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 四・二	一六	七二六					
冷泉為則等賀茂杜御法楽詠草伺御留	一冊	二〇・六 二・三	一五	七二五					

書陵部本

(書名)	(頁数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)	
赤松家文書	江戸中期写	一卷 C七	六	七六九七	石清水放生会楽所之次第 江戸末期写 一冊 西二五〇 八 七六三
足利義植畠山亭御成記	永正一五				允恭天皇御陵考 安政三 並河鳳来 大正一三写 一冊 陵 八九一 一八 七六四
御一献并進物之次第	江戸末期写	二〇九四〇三	七	七四〇	歌合 三一種 一六 百番歌合 江戸初期写 二五冊の内二冊 五〇一 七四 七六
粟鹿大神元記	明治四一写 谷森善臣	一冊 谷一八一	一七	七三三	歌合 内裏 康正元・一二・二七 近衛信尹写 一冊 五一〇 四六 二五 七六
粟鹿大明神元記	豎系図				飛鳥井雅親判
附 長保四年神祇官公驗案	鎌倉期写	一卷 九八	三五	七三三	歌合 文明五・一一・七 按察使親長卿家 一名 親長卿家歌合 一条兼良判 写 一冊 一五一 三六二 八六 七六
安政乙卯巡拝録	安政二 並河鳳来 大正一三写 諸陵寮	一冊 八二五	一二	七六七	歌合当座 建保四・八・二二 衆議判 江戸初期写 一冊 五〇一 五九三 三一 七六
安鎮大法年表	江戸末期写	三〇二四五	一四	七三九	宇多天皇九百回聖忌曼供一会 文政二三 葉室家記 原本 一冊 葉 七八九 二一 七六三
伊勢貞孝松永弾正江答書	江戸末期写	二〇八	七	七三九	梅十五首和歌 貞享元 後西院当座御会 一卷 F四 一六七 一〇 七四五
伊勢守貞孝誓約	天文二二 江戸中期写	二〇八 四〇一	六	七三九	梅原武政記 家仁親王御筆 江戸初期写 一冊 二〇五 二七五 一六 七二九
聿修館叢書	天保一 安政 陵墓関係抄出				雲龍院由緒拔書 江戸末期写 一冊 一一一 一九一 三〇 七二六
遺老物語	二〇卷 新井君美編 江戸末期写	大正一五写 一冊 陵 七二九 二五五 一七六 九〇六 七五 六	八一	七三九	詠歌大概代講抄 江戸末期写 三冊 五〇一 四八四 一六六 七三〇
倚廬殿調進物之記	寛延三 藤原定勝 寛延三写 藤原定勝	一冊 五〇二 二五五 二四 七六六	二四	七六六	永久四年次郎百首中三首解 鷹司政通等 写 一冊 鷹 七〇 一三 七五三
倚廬殿諳閣御調度図寸法	寛延三 藤原定勝	一冊 五〇二 二五五 三一 七六六	三一	七六六	永久四年百首 一名 次郎百首 源顯仲等 江戸期写 一冊 二六四 二六〇 八五 七四四
桃園天皇崩御二付倚廬渡御絵図	宝曆一二 江戸末期写	二一〇 四一三 一冊 三三〇 四三四 一二 七六六	八	七六六	叡山勸学会一式記 寛保二 日野西豊尚 自筆 六冊 二二〇 三二八 八一 七六七
倚廬渡御の事	滋野井公麗 江戸末期写	一冊 三三〇 四三四 一二 七六六	一二	七六六	詠十五首和歌 応永二 附 瀟湘八景詩 為兼卿卅三首 江戸期写 一冊 五〇一 八五三 一六 七四八
石清水八幡宮正遷宮図	寛文六 元禄六・八写 江戸中期写	一枚 葉 六六八 一〇 七六三	一〇	七六三	詠富士和歌 合綴 富士御覽記 東武下向道之記 江戸期写 一冊 二一〇 七二七 二二 七四三
石清水八幡宮正遷宮図	元禄六 江戸中期写	一折 葉 九五二 二六四 一二 七六三	六	七六三	水無瀬氏成等
石清水八幡宮正遷宮次第	文化九 庭田重基写	一冊 二六四 二三四 一二 七六三	一二	七六三	

栄葉抄	写	二冊	二六六 二九七	五三四	七四五	織仁親王日記	安永五	御筆	一冊	四〇六 三五	九八	七三九
絵讃弁覧 類題和歌	江戸期写	一冊	二一七 三四八	一〇五	七四四	御学則 柴野栗山		江戸末期写	一冊	二六六 九六〇	一八	七三四
榎本子爵家所蔵文書 乾坤						御賀之和歌 宝暦一 家仁親王五十賀	宝暦一 家仁親王五十賀					
諸家書翰 一一三通	大正一二写	二冊	明 七七	二七五	七六五	貞建親王等		江戸期写	一冊	F 四二	一二	七五二
榎本武揚朝臣公信魯国軍律会議ノ件						御賀和歌 宝暦一二 家仁親王六十賀	宝暦一二 家仁親王六十賀					
明治七 榎本武揚・花房義質記	大正一二・四写	一冊	明 一一〇	五〇	七六五	職仁親王等		江戸期写	一冊	四五七 四七	八	七四六
衛門兵衛督佐等宣下文書						御点取 万治・寛文 二二六箇度		江戸期写	一冊	二六六 八一	九〇	七四四
文明三（慶長六）（有欠）	原本写本	二七点	壬 七六	八五	七一九	後水尾院勅点		江戸期写	一冊			
おきつ波 源氏物語歌	江戸期写	一冊	五〇一 七五五	一三四	七四六	御点取 万治二（寛文二）二九箇度		江戸期写	一帖	五〇一 八〇	一一七	七四六
小倉山荘色紙和歌 藤原定家	後水尾天皇宸筆	一冊	四〇五 一〇五	二九	七四六	後西天皇等点		江戸期写	一帖			
小倉山荘色紙和歌 藤原定家						御点取 万治二（寛文二）二九箇度		江戸期写	一冊	五〇一 八〇四	一一四	七四六
一名 百人一首	写	一帖	五〇〇 一七四	二五	七四六	後西天皇等 後西天皇等点		江戸期写	一冊			
小倉山荘色紙和歌 藤原定家	庭田重熙写	一冊	桂 二七	二五	七五三	御点取 元文五（寛保四）二二箇度		江戸期写	一冊			
小倉山荘色紙和歌 藤原定家	安政三写 冷泉為理	一冊	鷹 四〇九	二二	七五三	冷泉為村等 烏丸光榮等点		江戸期写	一冊	五〇一 一〇七	六八	七四七
小倉山荘色紙和歌諸抄拔書						御点取 寛延元（宝暦六）一二箇度		江戸期写	一冊			
一名 百人一首諸抄拔書	日野資矩写	一冊	二六五 一〇九五	二〇	七四四	桃園天皇等 桜町天皇等点		江戸期写	一冊	五〇一 一〇五	三六	七四七
小倉山荘百人一首管註 釈空華	江戸期写	一冊	鷹 五〇九	八四	七五三	御点取 寛延元（宝暦六）一四箇度		江戸期写	一冊			
小倉百首批釈 大菅白圭	伴資芳校写	二冊	五〇一 四一六	一四三	七四七	桃園天皇等 桜町天皇等点		江戸期写	一冊	五〇一 一〇六	三八	七四七
小倉百首批釈 大菅白圭	写	二冊	鷹 一四八	一四二	七五三	女百人一首		貞享四写	一帖	四五七 一四〇	二四	七四六
小倉百首批釈 大菅白圭	写	二冊	鷹 四七四	一四三	七五三	御屏風賛 新井君美撰		写	一冊	一五九 七九	一三	七三四
御賄所日記 天明六	原本	一一冊	二五九 一九九	六八六	七〇三 四	御屏風和歌写 元文三 大嘗会 烏丸光榮等		写	一卷	B 二八四	一三	七五〇
御室撰歌合 正治二・三・五 藤原俊成判	江戸初期写	一冊	五〇一 五一七	二七	七六四	御屏風和歌写 大嘗会		写	一冊	二〇六 七〇五	二三	七四三

改名款状	貞享二 貞享四	藤原持房 白川雅元王	江戸初期写	一冊	三五五 二二三	八	七二〇	歌抄	中院通躬等	江戸期写	一冊	五〇一 四五八	一八	七四七
改名款状並口宣案	大永八ノ文化二一（有欠）	原本写本	江戸中・末期写	四卷 二八綴一枚	壬 九八 五一 一七九	一五八 八五	七二〇 七二〇	花上集	義堂等二十家詠	写	一冊	二六六 七〇四	二二	七九六
改名宣下款状								春日祭再興記	元治二（有欠） 広橋家本	明治三三写	三冊	四五五 七二	二二二	七三三
会話社設立趣旨及稟告	秋月種樹等記							春日社法楽和歌	永正三 勅題					
合綴	華族会社創業規則草案		明治六写	一冊	二七四 三五八	一九	七六三	春日社御法楽百首	享祿二	江戸期写	一帖	五〇一 三三四	一九	七四七
賀宴歌	文政一二 鹿持雅澄祖母八十賀							春日社御法楽当座和歌	貞享二	江戸期写	一冊	五〇一 九〇三	一三	七四九
鹿持雅澄		写		一冊	一五三 一六五	一五	七三九	後奈良天皇等		江戸期写	一冊	九〇三	一三	七四九
柿下影供和歌	元永元 附 真名記並序			一冊	五〇一 三二四	一五	七四七	春日神木御入洛二因り小朝拝並節会不被催例	弘安五、正応五	正応五写	一枚	五〇八 一九八	二	七九七
藤原顕季等		江戸期写		一冊	五〇一 三二四	一五	七四七	家政改革書類二付岩倉具視ヨリ鷹司公宛書翰	第一通	原本	八通の 内一通	二六五 六一九	三	七八三
花月八景和歌	宝暦一〇 四箇度			一冊	四五六 五七	一二	七四六	歌仙類句和歌集	二句三句 五句 いろは別	江戸期写	四五冊	五〇三 二〇四	九五一	七四九 五〇
家仁親王等		江戸期写		一冊	一五四 三一	二五一	七四三	華族会館施設建議	明治八、九	明治写	一冊	二七四 四〇四	四七	七三三
嘉元仙洞御百首	伏見天皇等	江戸期写		三冊	五〇一 七五六	二二四	七四八	華族会館章程	明治二一以後案文	明治写	一冊	二七四 四〇二	三一	七三三
嘉元仙洞百首	伏見天皇等			三冊	五〇一 七五六	二二四	七四八	華族会館章程改正ニ関シ宮内大臣達	明治二二	明治写	一冊	二七四 四〇七	五	七三三
画賛草	文政二三 庭田重熙	自筆		一冊	二六四 五〇八	八五	七四四	華族会館創立始末	明治六ノ一六	明治写	一冊	二七四 四〇三	二四	七三三
華山法皇山陵私考辨謬		明治写 宮内省		一冊	一六八 二七〇	一二	七六二	花鳥風月物語		江戸中期写	一冊	一五一 一一	二三	七五四
歌集	於京極宮 家仁親王等	江戸期写		一帖	F四 一〇五	九	七五一	甲冑深秘古伝	伊勢貞丈校	写	一冊	二七七 三四七	四七	七四三
歌集	数量和歌六〇種	江戸期写		一冊	一五〇 六四七	二二一	七三九	桂古歌	明和元 家仁親王御筆		一冊	五〇一 七	二二	七四六
歌集	長享ノ永正 五十首 百首等六二箇度			一冊	五〇一 八五八	八一	七四八							
後柏原天皇等		江戸期写		一冊	五〇一 八五八	八一	七四八							
勸修寺尹豊九十賀和歌		江戸期写		一冊	二六六 一〇九	一八	七四四							
歌集留	享保、元文、延享度			一冊	F四 一四	四四	七五〇							
家仁親王等		江戸期写		一冊	五〇一 三二四	一五	七四七							

桂鷹峰松蟲和歌	後桜町天皇等	明和二年 家仁親王御筆	一帖	桂三八	八	七五三	寛平上皇九百回忌於仁和寺勅会曼多羅供参
桂別業和歌留	宝曆三 鳥丸光胤等	江戸期写	一冊	F四 八三	一七	七五二	向一會之記 文政一三 平田職寅
桂別業和歌留	四・四 家仁親王等	原本	一帖	F四 九九	一九	七五二	翰林五鳳集 第一一〜一四冊
桂和歌留	古歌拔書以下一五種						釈 崇伝等編
貞建親王等		江戸期写	四冊	F四 七二	六五	七五二	菊十首和歌 永和二 後円融天皇等
嘉禎主基方風俗和歌		写	一冊	三五二 二〇二	八	七四六	菊池武重真蹟摺本
仮名句題	柿本詠三十首 後鳥羽天皇御製二十首						北白川亭和歌 文明一九 二十首当座
冷泉為久・為村編		写	一冊	一五〇 五九三	二一	七三九	飛鳥井榮雅等
仮名題二十首	家仁親王等	江戸期写	一冊	F四 一〇六	一〇	七五一	北野天満宮正遷宮図 元文二
仮名類聚和歌	頭字類聚	江戸期写	一冊	二六四 五〇九	四九	七四四	吉事次第 鷹司房輔
韓神歌詞		南北朝期写	一枚	伏 二〇四 五二五	二	七六四	吉事略儀
閑院一流系図		江戸中期写	一卷	B六 五二五	三二	七六七	吉事略儀
閑院宮載仁親王御渡台御巡視写真帖							貴布祢社奉納百首和歌 貞享五
閑院宮載仁親王同妃両殿下台湾御巡視写真帖	明治四一・一〇写真	一冊	B一 一八〇	三二	七六七〇		一条冬経等
台湾総督府編		一帖	B八 一二六	五四	七七〇		宮中祇候備忘録 明治九、一〇
寛永寺御建立記	瑠璃殿記 元禄一〇						大原重明
附 中堂建立並供養記	公辨法親王撰	写	一冊	二〇六 二七七	四四	七七〇九	九曆記 承平六〜天徳四(有欠)
寛永十四年正月詠並当座和歌							九条師輔
三条西実条等		寛永一四写	一卷	桂 一二二	八	七五三	凶事服色事
寛永四年五年記	和歌発句						京都御所之図 明治五 三百分一 彩色
智仁親王等		智仁親王御筆	一冊	五〇三 一三四	四四	七四九	御物目録 宮内省
寛平后宮歌合		江戸初期写	一卷	四〇五 八五	二六	七五四	禁裏御会始和歌懷紙 梅花薫御

寛文二・正・一九 近衛基熙等詠	原本	五六枚	有栖	一三	五七	七三四	光格天皇御代仙洞御所内止々齋御茶屋
公卿補任 後花園（正親町天皇）	江戸末期写	六〇冊の内一二冊	二七〇 一一八九	六四四	七六九	明治写	一鋪 二一八 三九五
公事根源鈔 滋野井公麗注	文化七写	一冊	五五七	二四六	七三三	古孝経 一卷 室町中期写	一冊 五五〇 一三〇
九条家中行事	寛政元写	一冊	二〇八 一三三二	五三	七九五	古孝経 一卷 元徳二写 清原良賢	一卷 五五六 二二
九条年中行事（前欠） 九条師輔	天保一〇写 勢多章武	一冊	一七三 一三八	五五	七九五	古孝経 一卷 清原良枝訓点 伝世尊寺行房筆	一卷 五五六 二四
具足注文 伊良子弥左衛門	江戸期写	一冊	二〇九 九〇	七	七四三	皇居御造営二付意見書 明治一四・一一	一冊 二六二 三九
具足注文 伊良子弥左衛門	江戸期写	一帖	二〇九 一五三五	八	七四三	榎本武揚等	一冊 二六二 三九
具足注文 佐久間景忠	江戸期写	一冊	二〇九 九七六	二六	七四三	考拠雑録 山陵関係 大正一五（昭和二写）	五冊 一六八 二九
宮内省書籍総目録	明治写	一冊	一〇一 二九	二二二	七二一	興福寺焼跡ヨリ仏像仏舍利出現注進	一通 二六五 三三二
公方様御成次第	写	一冊	二〇九 四三一	八	七四〇	享保一四	三冊 二六五 三三二
公方様御成之時作法之事	江戸期写	一冊	二〇九 四三二	一六	七四〇	洪武賜和詩	一冊 五〇六 一一〇
慶応四年以降泉涌寺行幸記 慶応四（明治三六）	大正頃写	一冊	明 二五〇 二二五	二五	七五五	弘法大師一千年御忌於東寺西院勅会舞楽曼多羅供参向之記 天保四、五 平田職寅 原本	一冊 五〇二 二九五
一名 泉涌寺記抄出	自筆	一冊	二〇五 三二六	一四	七二〇	古今和歌六帖	六冊 五〇六 一三
決獄考 新井君美	明版	六冊	四〇三 六四	一六〇	七三六	古今和歌六帖	六冊 五〇六 一三
玄々棊経（有落丁） 元 張擬	新井君美写	一冊	二〇五 三二七	九	七二〇	小桜威胴丸之図 櫛引八幡神宝（有欠） 写	一卷 B 六 三〇二
元亨綸旨案 元亨四 土岐騒動	明治五写	一冊	一六八 三一	一五	七六二	御所并御苑内御用水路之図 彩色 明治作図	一鋪 二一八 三五九
後一条天皇真陵考 疋田棟隆	江戸末期写	一冊	二〇七 四五	四二	七三四	後撰和歌集註釈 四季部	二冊 一五一 三八二
香 附 蹴鞠	自筆	一冊	二一〇 二一一	二五	七六六	後醍醐帝御物竹文台硯匣図	一冊 五〇六 一四〇
光格上皇崩御賜倚廬素服装束司参仕備忘	大正一四写	一冊	陵 四〇五 陵 三九四	一八八	七三九	吉水院藏	一冊 五〇六 一四〇
光格天皇崩御之帳	写	一冊	陵 四〇五 陵 三九四	一八八	七三九	諺草抄 一卷 貝原好古撰	一冊 五〇六 一四〇
光格天皇崩御陵記	写	一冊	陵 四〇五 陵 三九四	一八八	七三九	後奈良院二十首和歌	一冊 四五六 九二
						後花園天皇行幸記 永享九	一冊 二〇五 三二四

[illegible]

唱歌万秋楽		明徳四・二 崇光天皇宸筆	一卷	一〇四九	七	七六三	新撰年中行事	藤原師輔	江戸末期写	一冊	二六六	五九	七九五
尚書 一三卷	漢 弘安国伝	古木活	四冊	四〇一 三七	二二四	七六六	新增鷹鶴方	朝鮮 李燭	文化三写 藤原重礼	一冊	一六三 九三二	二九	七九三
尚書 一三卷	漢 弘安国伝	古木活	四冊	五五五 一四二	一九五	七六六	神代書紀類説	南里有隣	写	一冊	一〇九 三五九	八〇	七二四
正倉院御宝物目録	元禄六	江戸末期写	一冊	二〇六 二八七	三〇	七九七	進藤千尋先生手扣之写	上下 陵墓之件	大正一三写 臨時帝室編修局本	二冊	陵 八六七	一四八	七七元
諸家御異紋	二条 一条 鷹司 久我 中院 三条	江戸末期写	二卷	B六 三一七	一五	七三四	資勝卿記	慶長一七〇寛永一五(有欠)		二冊	八六七	一四八	七七元
諸家蔵書目録		明治写	二冊	一〇二 一七〇	八二	七六七	資勝卿記	慶長一七〇寛永一五(有欠)		二冊	八六七	一四八	七七元
書札作法抄	合綴 細川家書札抄 大館常興書札抄	江戸中期写	一冊	一五〇 一五五	七二	七六七	資清王記	文保元	江戸末期写	一冊	二〇七 四九八	一九	七三三
塙保己二校		江戸末期写	一冊	二〇九 四二九	一五	七四〇	参攷圖書寮史	第五 圖書寮	大正三〇九写	七冊の 内一冊	一七二 一八二	六五	七三三
諸大名衆へ御成被申入記		大正一五写 諸陵寮	六冊の 内一冊	陵 六八九	四五	七八二	圖書寮史料	第一三、一四 圖書寮	大正三〇九写	一八冊の 内二冊	一七二 一八三	一二五	七三三
諸陵考 第一冊	正田棟隆	江戸初期写	一冊	五〇六 一二七	四二	七〇四	旌旗母衣等之図	徳川氏	江戸期写	一冊	二〇五 三四一	三四	七三三
使琉球録 二卷	清 陳侃撰	江戸初期写	一冊	五〇六 一二七	四二	七〇四	西宮記	恒例 正月 金沢文庫本 源高明著	鎌倉期写	一卷	五五三 二四	九〇	七三六
白鷹記 合綴 嵯峨野物語(二条良基)		江戸末期写	一冊	一六三 九九五	一〇	七六三	聖蹟新聞抄	稿本	江戸末期版	二冊	一六八 三〇	二五七	七六六
二条道平		江戸末期写	一冊	一六三 九九五	一〇	七六三	石州流三百箇条口伝書		江戸末期写	六冊	二六六 一九	一〇九	七三六
白鷹記 合綴 葉餌飼之事	二条道平	江戸末期写	一冊	一六三 九九五	二二	七六三	先代旧事本紀	卷一〇	江戸中期写	一〇冊の 内一冊	谷 四七六	三一	七二二
白鷹記	二条道平	江戸末期写	一冊	一六三 九九五	六	七六三	宣命並神階位記	元禄九、一四	江戸末期写	一冊	二〇八 四二八	二〇	七〇九
白鷹記	二条道平	江戸末期写	一冊	一六三 九九五	六	七六三	泉涌寺勤番手控	天保一一	江戸末期写	一冊	一一一 六七	五八	七六六
白鷹記	二条道平	江戸末期写	一冊	二〇七 九七	六	七六三	京泉涌寺御火葬所考	進藤千尋 (伊藤武雄本)	昭和一二写	一冊	一二〇 二〇二	一三	七六六
白鷹記(有欠)	二条道平	江戸末期写	一冊	一六三 九九五	六	七六三	泉涌寺御陵御普請御用勘定帳	慶応四	慶応四写	一冊	一六八 三五	六	七六六
白鷹之次第		江戸末期写	一冊	一〇九 九	二六	七六三	泉涌寺尊像靈位御遷座堂供養日時定等下行帳		慶応四写	一冊	一六八 三五	六	七六六
白鷹之次第		江戸末期写	一冊	一〇九 九	二六	七六三	泉涌寺尊像靈位御遷座堂供養日時定等下行帳		慶応四写	一冊	一六八 三五	六	七六六
神宮祭神提要	田中頼庸	明治二二活	一冊	一〇九 三三	四八	七三三	弘化二、文久元		原本	一冊	五二三 一三一	四一	七六七
神宮例幣次第	一条兼香作進	正徳五写 橋本実松	一冊	三三三 六三六	一二	七六七	泉涌寺本尊靈明殿遷座並堂供養次第		原本	一冊	五二三 一三一	四一	七六七
進系図	村上源氏赤松流系図書抜	江戸末期写	一冊	二〇七 七三二	一三	七三五	泉涌寺本尊靈明殿遷座並堂供養次第		原本	一冊	五二三 一三一	四一	七六七

弘化二 附 図二枚	弘化二写	一冊	三五二 一四〇	二〇	七六七	台湾写真帖	明治四一・大正写真	一帖	B八 九四	三四七	七六九
泉涌寺御影殿正遷座次第	天保一〇 附 図					内山侍從武官 長巡視紀念 台湾写真帖	大正四・二写真	一帖	B八 一三九	五四	七七〇
小槻以寧	自筆	一包	F一〇 二九四	三	七五五	台湾戦争紀聞 二卷	明治木活	二冊	国 一〇〇八	四九	七六九
双調曲及延喜楽譜	和琴	一卷	伏 三〇〇二	八	七六四	台湾蕃界写真帖	明治三六以降写真	一冊	B一 一四四	三二	七七〇
続群書類従	卷三一〇 花上集 百人一首					台湾風水害写真					
塙保己一 塙忠宝 塙忠韶校	室町期・明治写、版 原本	七七九冊の 内一冊	四五三 二	五六	七六六	台湾守備工兵第一 中隊横沢斉等撮影	明治三一・九写真	一帖 一枚	B八 一二〇	三八	七七〇
続群書類従	卷四一六 十市遠忠五十番歌合					台湾暴雨被害惨状光景写真帖	明治四四・八写真	二帖	B九 三	一一四	七七〇
蘇合香及黄鐘調子盤涉調譜	和琴 江戸初期写	三卷	伏 三〇〇三	四〇	七六四	鷹医書	真野正次・伊藤清六伝 延宝三自筆	三冊	一六三 九三四	五四	七七〇
醍醐声明集	釈任賢	二冊	三五〇 五五	八二	七六三	鷹以呂波	赤井角兵衛伝 享保八写 永井平治	一冊	一六三 一三三九	二二	七〇五
大成和尚御行状	かな文	一冊	二七〇 四六九	一八	七六三	鷹画題詩之註釈	山本安良 自筆	一冊	一六三 一〇五九	二一	七二三
大聖寺代考	後小松・後陽成天皇 皇親譜料之内	一冊	二七一 六一	二五	七六三	鷹藥飼歌	山本盛近伝	一冊	一六三 一〇六一	四三	七七一
大成和尚住瑞雲山通玄禪寺語録	大正一五写 図書寮	一冊	一一一 一二三	三七	七三八	鷹藥之書	山本藤右衛門尉編	一冊	一六三 九〇六	一九	七二三
通玄寺二十 四世中興	大成尼和尚行実	一冊	一一一 一二三	三七	七三八	鷹口伝	僻鷹取飼取寛八草之事	二冊	一六三 一二七九	五九	七〇五
釈慈全 釈宗專共編	大正一五写 図書寮	一冊	一一一 一二三	三七	七三八	高倉宰相日光例幣使参向記	文化一五				
湾台東庁管内状況写真帖	三卷	一冊	二七一 三六三	八	七六三	鷹詞連歌	二条基房	一冊	二〇八 一一一五	三七	七三五
大徳寺勅願所記略	江戸中期写	一冊	B八 一二七	一六〇	七六九	隆祐卿手録	安政五・元治元 八条隆祐 明治写	三冊	四五五 四九	三六五	七七八
大納言良宗装束抄	山科本	一冊	二〇五 二四九	一三	七三四	鷹相形目利	井上北林著	一帖	一六三 一三五三	五五	七〇五
大梅長福寺蔵文書	文永・元禄	一冊	四一三 四六八	一〇	七六七	鷹遣方	天保九自筆	一冊	一六三 一二二〇	三一	七〇五
内裏式	藤原冬嗣等撰	三冊	二〇五 三〇七 二六八 五四八	三九	七六九	鷹似歌集	大宮流 山本盛近	一冊	一六三 一〇五五	三三	七二三
	江戸初期写	三冊	二六八 五四八	七一	七七一	鷹似歌集	大宮流 山本盛近	一冊	一六三 一二五六	二七	七二三

鷹書拔書	原田督利著	安政四写	一卷	B七 二〇四	二一	七〇四	天爵堂寿詩 二卷	新井大亮	写	一冊	二〇五 二五七	二五	七二三	
多加能布美	漢訳鷹書	江戸末期写	一冊	一六三 一二四九	二四	七〇五	天皇皇族実録	後柏原天皇実録						
鷹脉秘書	加藤一楽伝	江戸末期写	一冊	一六三 一三七一	八	七〇五	図書寮編		昭和六〇三活	五冊	五六五 一	六八七	七二五 六	
鷹薬記歌	山本盛近伝	江戸末期写	一冊	一六三 一二五八	一八	七二三	天皇皇族実録	後奈良天皇実録						
多田権現神号宣命位記官符等	元禄九	江戸初期写	八通	五一六 一八一	一四	七〇九	図書寮編		昭和六〇三活	五冊	五六五 一	七二四	七二六 七	
知恩院御門室御世統	釈撰門	文政二版	一冊	二〇七 六一九	一〇	七九二	弘法大師 一千年遠忌	東寺伽藍并道場差図	天保五 原本	二枚	五二六 一七	一〇六	七三九	
親長卿家歌合	文明五・一一・七						東寺法会記	文明一七	釈宗承	一卷	柳 一二六九	一九	七六三	
一条兼良判		江戸初期写	一冊	五〇一 五六一	五一	七二六	弘法大師 一千年遠忌	東寺曼供次第	一千年忌 天保五	一冊	三二九 一七九	一七	七六三	
竹園抄		文明一五写	一冊	鷹 九七	三八	七三〇	東照宮参向記	文化一二	橋本実久	一冊	三五三 七九九	二二	七三九	
秩父宮御渡台写真帖	写真		一帖	B二 二二四	五四	七六〇	東照宮奉幣発遣日時定申沙汰之記	文政一三		一冊	二六四 二二二	二五	七三三	
久茶会記	松屋久重記	江戸末期写	二冊	二六六 一六三	一三五	七六三	庭田重基		自筆	一冊	B七 四一	七	七三三	
茶経詳説	大典禅師著	安永三版	二冊	一〇〇八 五五三 一九	五〇	七二三	東大寺錠鑰之図		江戸末期写	一卷				
長秋記 第四卷	藤原定家等写	二二卷の 内一卷	一冊	二〇九 九一〇	四七	七四二	王状元集 百家註分類	東坡先生詩 二五卷						
朝鮮国被遣具足注文	江戸中期写		一冊	三五〇 四四三	一五七	七六七	宋 王十朋纂	劉辰翁点	宋版	一三冊	四〇四 六二	七〇一	七六八 九	
調度並装束之事	大炊御門冬信	江戸中期写	一冊				東福栗棘庵蔵花押		江戸初期写	一冊	二〇五 二七三	一〇	七三三	
勅額二関スル調査概略	樹下快淳						時慶卿記	慶長一四	西洞院時慶	江戸末期写	二冊の 内一冊	二五九 一四〇	五四	七二二
椿亭叢書 第一八冊	越智直澄編	天保七〇九写	三二冊の 内一冊	A一 一〇三 一一	三七	七三一	土佐日記	紀貫之	江戸初期写	一冊	五〇二 七三	二七	七五四	
経任卿記	弘安六	江戸末期写	一冊	三三三 一一三三	一六	七三三	図書編	新井君美抄	自筆	一冊	五〇六 一二四	二二	七〇四	
鶴肉当テの心得当流口伝	上	江戸末期写	一冊	一六三 一二二六	二七	七〇五	豊臣家朱印状	天正一九・六・二〇、同二〇・八	江戸中期写	一冊	二〇五 三三七	六	七二三	
帝王系図	神武〓陽光院	江戸初期写	一冊	四五八 一一	五七	七六四	中臣社司補任著名并楽人補任記		江戸末期写	一冊	四〇五 五七	八	七九五	
伝教大師千年忌記	文政四	柳原隆光	自筆	三五二 一三八	四五	七六三								

播磨 国 広峯社文書 承久・応永(八通) 室町期写	一卷	F九 二七	一四	七六二	保元物語	古木活	二冊	五五七 六六	一五七	七六四
舞楽装束模様之図 一・五 江戸末期・明治写	五帖	C一 一四	一五〇	七三四	鳳鳴秘譜 附 太鼓譜	江戸中期写 為重	一冊	一六一 一八四	六九	七六三
舞楽之図 上下 極彩色 江戸末期・明治写	二帖	C一 一一	六六	七六四	菩薩譜 琵琶	室町期写	一卷	伏 一一五一	五	七七〇
舞楽図 一・三 極彩色 江戸末期・明治写	四冊の 内三冊	C一 一一三	一一二	七六四	細川家自家札式	秋庭元重記 江戸末期写	一冊	二〇九 二三三	一一	七四〇
吹上御文庫書籍目録 侍講局 明治写	一冊	一〇〇 二五九	一六三	七三	細川三斎甲冑図	写	一冊	二〇九 一五六五	一五	七四二
武義県志 五卷 明 黄春撰 明 嘉靖三年版	四冊	四〇二 八九	二〇七	七六二	法勝寺領美濃国船木荘訴訟文書	暦応二	一卷	五二二 一一三	八	七三六
奉行之職事催方御教書案 恒例 臨時	一冊	二六四 七二一	一〇〇	七三六	盛祐法眼重訴状并具書	南北朝期写	一卷	五二二 一一三	八	七三六
武家書状 頼朝・信玄・秀吉等 (一〇通)	一冊	二〇五 三〇五	二三	七二九	本光院英照尼親類并知行所書 安永二	江戸末期写	一冊	三五二 二五二	一一	七三三
伏見上皇御素懷事 正和二	一冊	柳 八六	三六	七三	本朝皇胤紹運録 神代・正親町天皇 江戸初期版	江戸初期版	一冊	四五八 六	一六一	七六四
伏見上皇御中陰記 文保元	一冊	二〇九 五七	二九	七六	本朝皇胤紹運録 神代・後陽成天皇	江戸初期写	一冊	F 一〇七五	九八	七六四
釈慈什記	一冊	二〇九 五七	二九	七六	漫詠鷹百首 正木通亮	天保一三写	一冊	一六三 一〇九三	一四	七三三
藤原家理勤王周旋証書 慶応二・一二	一卷	二五九 四〇	八	七六三	万秋楽序	南北朝期写	一卷	伏 一一五二	四	七三〇
附 柏江豊後之助書翰 藤原家理 自筆	一卷	二五九 四〇	八	七六三	万秋楽序太鼓説々之事	南北朝期写	一卷	伏 一一五三	六	七三〇
藤原公虎並家賢改名款状写 天正三	一冊	二一〇 五七三	六	七三〇	万秋楽筆譜他	嘉禄三・安貞二写 蓮阿	一卷	一五四 一五四	九	七六三
藤原真楯卿飾劍図 貞享四写	一卷	一〇四	八	七三	万葉集難字抄並作者読様	江戸初期写	一冊	五〇一 六六九	二一	七六四
文英清韓長老記録 慶長二	一冊	二〇五 二九二	一二	七三四	三好久虎書状 小河式部丞宛 写(及鉤填墨)	写(及鉤填墨)	一卷	C七 九三	七	七三九
釈清韓与朝鮮蔣啓仁贈答書牘 江戸中期写	一冊	二〇五 二九二	一二	七三四	村井政礼手録 文久二・三	明治写	二冊	四五五 一一二	二一〇	七三〇
絵入平治物語 三卷 元禄一五版 近江屋久兵衛	四冊	二〇七 二五二	九七	七五四	村井政礼日記 安政五・文久三	明治写	八冊	四五五 一一一	五四九	七三〇
關邪小言評 鹿持雅澄 自筆	一冊	一一四 一四八	一六	七四四	室町殿御内書案 長禄・寛正 関東方	明治写	一冊	二〇七 四六三	六二	七四〇

室町殿御内書案	文龜・永正	江戸末期写	一冊	二〇七 四六〇	三二	七四〇	欣子内親王立后調進御調度目録	寛政六	原本	三冊	五二六 二七三	六三	七三三
守光公記	永正一〇・三・一二												
(裏) 消息 詠草等	広橋守光記	自筆	二卷	四一五 三三五	一六八	六九三	鑑図	伊勢貞丈	江戸期写	一帖	二〇九 一六二四	八	七四二
秘薬方書		江戸期写	一冊	三五三 八五九	一七	七四〇	蘭軒医談	森立之	安政三木活	一冊	国 一一五〇	四三	七四〇
柳色下襲考		江戸末期写	一冊	二六五 四六	一七	七四〇	李太王国葬儀写真帖	附 朝鮮葬列		一冊	B一 九九	五四	七九七
柳下襲之事		江戸中期写	一冊	二六五 七九	三二	七四〇	律 名例 目共		大正八・二写真	一冊	五〇六 一三四	五四	七四四
柳原家所蔵書目		明治写	六冊	三五一 八八	五〇八	七三七	増広註 柳先生集	四三卷(有欠)	江戸中期写	一冊	五〇六 一三四	五四	七四四
山県大式御咎一件	明和四	江戸末期写	一冊	二〇八 二六三	一七	七四〇	唐 柳宗元		明版(補写)	五冊	五五七 六	二五二	七三五
遊華聞見	朝鮮 朴趾源 清(朝鮮)嘉慶写	一冊	三〇四 五	五五	六八二		諒闇倚廬考	生島治考	江戸末期写	一冊	二〇九 七一	七	七六六
瑤光翁鷹事伝聞	森正幸伝	安政四自筆	一卷	B七 二〇一	二〇	七四〇	諒闇類例		江戸末期写	一冊	二六五 一六五	四七	七六六
鷹鵠叢書 附 同図一帖		江戸末期写	一九冊	一六三 八七八	九七九	七七一	療治瑣言	新宮先生口授 有馬崔記	天保一三木活	三冊	国 一五七	一一七	七四〇
鷹鵠総論	朝鮮 李爛	江戸末期写	一冊	一六三 一一一	二〇	七六三	陵墓考	水島永政	江戸末期写	一冊	三五一 五六七	七四	七三〇
鷹鵠惣論	朝鮮 李爛	江戸末期写	一冊	一六三 一一七	一八	七六三	呂律五声五音	妙音院流 大原流	南北朝期写	一冊	伏 二〇五八	一一	七六三
新鷹鵠方	朝鮮 李爛	江戸末期写	三冊	一六三 一〇三	三八	七六三	類証弁異全九集	二卷					
古鷹鵠方		天保四写 小山田与清	一冊	一六三 一〇八五	三二	七六三	明月湖 田沢仲舒校		木活	一冊	国 一一六八	一九	七四〇
新鷹鵠方	朝鮮 李爛	江戸末期写	三冊	一六三 一二九四	四三	七六三	礼儀類典 二二〇	徳川光圀	寛永七写 五二五冊の内一冊	一冊	四〇〇 五	三六	七三六
鷹鵠方国字解		江戸末期写	一冊	一六三 一一一五	五一	七六三	冷泉為久集		天保七写 真空	一冊	鷹 三一五	一四四	七三四
鷹術四季書 五(六)	森正幸著	弘化三自筆	六冊の内二冊	一六三 二二〇二	一四二	七四五	冷泉為村詠歌	奉和中書王詠歌	写	一冊	四五七 四六	一三	七四六
養小録 簡堂雜著本	羽倉用九撰	版	一冊	二〇五 七九	二六	七四〇	冷泉為村詠歌	鷹見保具編	写	一冊	一五〇 一三五七	一五一	七四九
鷹道矯幣之事書		安政四写	一卷	B七 二〇〇	三〇	七四〇	歴代廟陵考補遺後案弁						
欣子内親王立后御調度勘考	寛政六												
平田職厚		自筆	一冊	五〇二 一二四	五四	七三三	谷森善臣 砂川政教		江戸末期写	三冊	一六八 一四八	一六一	七三〇

老槐集	中院通茂	江戸期写	一冊	五〇一 六八六	一七七	七四七
六十六国国名和歌	柿本人麿集内	江戸期写	一冊	三五三 二八四	一二	七四六
六十六国国名和歌	柿本人麿集内	写	一冊	三五三 二八九	一六	七四六
六帖詠草	小沢玄中（蘆庵）	江戸期写	四五冊	一五三 一九三	一八四	七四〇 三
六帖題詠	富樫広蔭	写	一冊	二六六 九八	五八	七四四
六孫王権現神階宣下壺井権現神階宣下						
元禄一四	原本	二点の内一巻	五二 一六五	一二	七〇九	
六調子曲譜	和琴	江戸初期写	一綴	伏二〇六一	一九	七六四
顚顚経	寛政一二木活	一冊	一国一七六	三〇	七四四	
論語	一〇巻 一名 魯論 魏 何晏集解	室町中期写	三冊	四五七 二〇七	一二三	七九五
論語	一〇巻 魏 何晏集解	室町中期写	二冊	四五七 二〇八	一六八	七九五
和歌留	宝暦二（三） 桂宮 公仁親王	原本	一冊	三五三 五〇	四五	七四六
和歌留		原本	三冊	四五七 八三	一七二	七四六
和歌留	家仁親王	御筆	一九冊	F四 七九	三五七	七五一
倭漢草	句題和歌	千種有功 写	一冊	鷹三三二	三〇	七五三

韓国引渡本

宮内庁は、書陵部図書課図書寮文庫に所蔵する図書のうちいわゆる朝鮮王朝儀軌など一五〇部一二〇五冊を、「図書に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定」（以下「日韓図書協定」という）附属書掲載の物品として

外務省に管理換した。これらの物品は、その後日本国政府から大韓民国政府に引渡された。その経緯を左に略記し、引渡し物品の目録を掲載する。（なお、経緯については中内康夫（参議院外交防衛委員会調査室）「日韓間の文化財引渡しの際と日韓図書協定の成立」（『立法と調査』三一九号、平成二三年八月）もある。）

平成一八年一二月 八日 大韓民国国会、「日本所蔵『朝鮮王朝儀軌』返還要求決議文」を採択。

平成二〇年一〇月三十一日 大韓民国ソウル市議会、「朝鮮王朝儀軌返還促求決議文」を採択。

平成二一年 七月 二日 大韓民国京畿道九里市議会、「日本宮内庁蔵東丘陵関連記念物返還促求決議文」を採択。

平成二二年 二月二五日 大韓民国国会、「日本所蔵『朝鮮王朝儀軌』返還要求決議文」を採択。

八月一〇日 日韓併合一〇〇年にあたり、内閣総理大臣談話を閣議決定。
（「前略」日本が統治していた期間に朝鮮総督府を経由してもらたされ、日本政府が保管している朝鮮王朝儀軌等の朝鮮半島由来の貴重な図書について、韓国の人々の期待にこたえて近くこれらをお渡ししたいと思います。（後略））

一一月一四日 日本国・大韓民国両政府、「日韓図書協定」署名。
平成二三年 四月二七日 衆議院外務委員会にて「日韓図書協定」に対す

る質疑討論、承認。

二八日 「日韓図書協定」 衆議院で承認。

五月二六日 参議院外交防衛委員会にて「日韓図書協定」に対する質疑討論、承認。

二七日 「日韓図書協定」 参議院で承認。

六月一〇日 「日韓図書協定」 発効。

一〇月一八日 「日韓図書協定」 附属書掲載図書のうち五冊を外務省に管理換。

一九日 内閣総理大臣、韓国訪問に際して、朝鮮王朝儀軌等五冊を大韓民国政府に引渡す。

一二月 六日 「日韓図書協定」 附属書掲載物品一二〇〇冊を外務省に管理換。

同日 日本国政府、朝鮮王朝儀軌等一二〇〇冊を大韓民国政府に引渡す。

		(書名)				
			(頁數)	(函號)	(コマ數)	(整理番號)
臬言		寫	九冊	三〇三 一七四	九一五	七五八〇
臬語	朝鮮 金摺	朝鮮本活	一八冊	三〇三 一七七	一四四七	七五八〇
木齋家塾 臬纂麗史	洪汝河	清 乾隆版(朝鮮)	二二冊	三〇三 一三四	一七一七	七九一四
乙巳定難記		朝鮮寫	一冊	三〇三 一六二	九三	七〇六
永禧殿宮建都監儀軌	儀軌序	韓 光武四寫	一冊	三〇五 一一七	一七八	七五四
永興本宮儀式	正祖 命編	清 乾隆六〇版(朝鮮)	一冊	三〇六 四二	一一七	七六三

影幀摹写都監補完儀軌	儀軌序	韓 光武四写	一冊	三〇五 九一	三七 七六七
影幀摹写都監儀軌	儀軌序	韓 光武五写	一冊	三〇五 九二	三七 七六八
影幀摹写都監儀軌	儀軌序	韓 光武四写	一冊	三〇五 九三	二二七 七六八
睿陵山陵都監儀軌	儀軌序	清 同治三写(朝鮮)	二冊	三〇五 七三	四三四 七五五
哲仁王后睿陵山陵都監儀軌	儀軌序	清 光緒六写(朝鮮)	二冊	三〇五 七四	三九一 七五五
王世子嘉礼都監儀軌	儀軌序	清 光緒一〇写(朝鮮)	二冊	三〇五 七八	四〇六 七五九
王世子冊礼都監儀軌	儀軌序	清 光緒元写(朝鮮)	一冊	三〇五 七九	一四八 七六〇
鷺州雜録	朝鮮 洪重寅	清 道光二三写(朝鮮)	一一冊	三〇三 一九二	一一八三 七六三
加上尊号都監儀軌	儀軌序	清 光緒一七写(朝鮮)	一冊	三〇五 二五	二四〇 六六七
加上尊号都監儀軌	神貞皇后	清 光緒一七写(朝鮮)	一冊	三〇五 二六	一五九 六六八
華城城役儀軌	正祖 命編	清 嘉慶五活(朝鮮)	九冊	三〇六 四〇	六九五 七六〇
嘉礼都監儀軌	儀軌序	清 同治五写(朝鮮)	二冊	三〇五 八〇	四二五 七六〇
簡易集	朝鮮 崔崑	明 崇禎四版(朝鮮)	九冊	三〇三 二〇一	七二八 七六二
咸興本宮儀式	正祖 命編	清 乾隆六〇版(朝鮮)	一冊	三〇六 四三	一一七 七六三
羹牆録	李福源等	清 道光一一銅活(朝鮮)	四冊	三〇三 一三七	三四一 七五四
癸甲日録	朝鮮 禹性伝	朝鮮写	二冊	三〇三 一六三	九六 七五九

寄斎襟記 欠卷四至六

朝鮮 朴東亮・朴南溪編

朝鮮写

二冊 三〇三
一五二 一一四 七五三

熙朝軼事

朝鮮 李慶民 清 同治五銅活(朝鮮)

一冊 三〇三
一八一 九二 七〇八

紀年便覽

朝鮮 李萬運

朝鮮写

四冊 三〇三
一七八 四七五 七五八
九

宮園儀

正祖 命編 清 乾隆四五銅活(朝鮮)

二冊 三〇六
三九 一六二 七六〇

慶運宮重建都監儀軌

儀軌序 韓 隆熙元写

二冊 三〇五
一四 二九二 六八二
三

桂苑筆耕新羅

崔致遠 清 道光一四銅活(朝鮮)

四冊 三〇三
一四 二五三 七六六

經世補篇

朝鮮 申翊聖

朝鮮写

九冊 三〇三
一八三 六三六 七〇七
八

孝定 王后 景陵山陵都監儀軌

儀軌序 韓 光武九写

二冊 三〇五
一〇四 三三四 六九〇

元子阿只氏藏胎儀軌

儀軌序

儀軌序

一冊 三〇五
一〇〇 二四 七六九

講筵說話

清 同治一三写(朝鮮)

一冊 三〇五
一〇〇 二四 七六九

甲午軍政実記

朝鮮写 一〇冊 三〇三
一七六 六〇五一 七五八
四

弘齋全書

朝鮮 正祖 清 嘉慶道光銅活(朝鮮)

一〇冊 三〇三
一六五 七二四〇 七五七
四

皇太子嘉礼都監儀軌

儀軌序 韓 光武一一写

二冊 三〇五
八一 五四八 六八九

皇壇儀

英祖 命編 清 乾隆一二写(朝鮮)

二冊 三〇六
四五 一〇二 六九四

皇壇從享儀軌

英祖 命編

儀軌序

一冊 三〇六
四四 二四 六九四

皇壇增修儀

英祖 命編 清 乾隆一四写(朝鮮)

二冊 三〇六
四六 一二四 六九四

弘文館志

李魯春等 清 乾隆四九銅活(朝鮮)

一冊 三〇三
三八 四二 七五四

明成 皇后 洪陵山陵都監儀軌

儀軌序 韓 光武二写

二冊 三〇五
八八 四七六 七六六

洪陵石儀重修都監儀軌

儀軌序 韓 光武七写

一冊 三〇五
八九 六九 六九五

孝定 王后 国葬都監儀軌

儀軌序 韓 光武九写

四冊 三〇六
一 六七二 七五五
六

純明 国葬都監儀軌

儀軌序 韓 光武九写

四冊 三〇五
一〇三 六四一 七七一
二

神貞 王后 国葬都監儀軌

儀軌序

儀軌序

哲仁 王后 国葬都監儀軌

清 光緒一八写(朝鮮)

四冊 三〇五
八二 七一九 七六二

哲宗 王后 国葬都監儀軌

儀軌序 清 光緒六写(朝鮮)

四冊 三〇五
七六 六四九 七五七
八

大正 国葬都監儀軌

儀軌序 清 同治四写(朝鮮)

四冊 三〇五
七二 六八四 七五四
五

明成 皇后 国葬都監儀軌

儀軌序 韓 光武二写

四冊 三〇五
八七 八二八 七五四
五

国朝通紀

朝鮮写 一〇冊 三〇三
一五一 九九一 七〇一
三

国朝宝鑑監印所儀軌

儀軌序 韓 隆熙三写

一冊 三〇五
九四 八一 七六九

国朝宝鑑

八二卷 趙寅永等

儀軌序

孤樹哀談

明 李默

清 道光二八版(朝鮮)

二六冊 三〇三
一四八 二六六 七四七
七

古都徵

朝鮮 韓在濂

朝鮮木活 一〇冊 三〇三
一八五 六三六 七六〇
九

昨非庵日纂

明 鄭瑄 清 沈振宸編 沈延齡校

朝鮮写 四冊 三〇三
一八四 二四〇 七〇九

義王 王后 册封儀軌

儀軌序

儀軌序

英王 王后 册封儀軌

儀軌序

儀軌序

淳 王妃 册封儀軌

儀軌序

儀軌序

三忠錄

朝鮮 李頤等

朝鮮写 一冊 三〇三
一五七 五五 七五〇
九

自警編

宋 趙善璫

朝鮮版 五冊 三〇三
一七〇 五六三 七五四
五

芝湖集

朝鮮 李選

清 咸豐六木活(朝鮮)

六冊 三〇三
一九九 四九六 七五九
九

芝峰類說

李睟光

清 康熙三〇版(朝鮮)

一〇冊 三〇三
一四二 八〇三 七五五
七

松雲大師表忠錄

朝鮮 釈南鵬

朝鮮版 一冊 三〇三
一九八 六〇 七六八

昌慶宮宮建都監儀軌

儀軌序

儀軌序

上号都監儀軌	翼宗大王 同王妃	清 道光一四写 (朝鮮)	一冊	三〇五 一一六	一二八	七五四	進饌儀軌	明憲太后望八宴賀	儀軌序	韓 光武五活	四冊	三〇六 三五	二一四	七四六
儀軌序	清 光緒一〇写 (朝鮮)		一冊	三〇五 一一九	一五八	六九七	進饌儀軌	李太王望五宴賀	儀軌序					
上号都監儀軌	翼宗大王同妃追上 李太王同妃加上	清 光緒二〇写 (朝鮮)	一冊	三〇五 一二一	二八三	六九六	真殿重建都監儀軌	儀軌序	韓 光武五写	一冊	三〇五 一三八	一二八	六九七	七三七
上号都監儀軌	翼宗大王同妃 哲宗大王同妃	清 光緒二〇写 (朝鮮)	一冊	三〇五 一二二	二三八	六九四	進封皇貴妃儀軌	儀軌序	韓 光武七写	一冊	三〇五 一〇九	七四	七四三	七〇四
上号都監儀軌	儀軌序	清 同治五写 (朝鮮)	一冊	三〇五 一二三	二七七	六九四	瀋陽日記	朝鮮 東宮官	朝鮮写	九冊	三〇五 一五五	七四五	七〇五	七〇五
上号都監儀軌	儀軌序	韓 光武六写	一冊	三〇五 一二四	二七七	六九六	綏陵山陵都監儀軌	神貞王后	清 光緒一八写 (朝鮮)	二冊	三〇五 八三	四〇七	七〇二	七〇二
上尊号都監儀軌	李太王同妃 外三大妃	清 光緒三写	一冊	三〇五 一二〇	二五六	六九五	綏陵陵上莎草改修都監儀軌	儀軌序	韓 光武四写	一冊	三〇五 八四	三二	六九五	六九五
生六臣集	朝鮮 趙永基	清 道光一三銅活 (朝鮮)	三冊	三〇三 一九七	二七三	七二八	青邱漫輯	朝鮮 李瀾	朝鮮写	六冊	三〇三 一八九	四九七	七〇八	七〇八
進宴儀軌	李太王五旬宴賀	儀軌序 韓 光武五活	四冊	三〇六 三三六	三三七	七七八	星湖僊說	朝鮮 李瀾	朝鮮写	四冊	三〇三 一八八	三六六	七二三	七二三
進宴儀軌	李太王入耆杜宴賀	儀軌序	四冊	三〇六 三七	三二〇	七二九	正廟御製	朝鮮 正祖 清 嘉慶一九銅活 (朝鮮)	朝鮮写	二二冊	三〇三 一七一	一六七七	七五五	七五五
進宴儀軌	李太王望六賀宴	儀軌序 韓 光武六活	四冊	三〇六 三八	三四七	七八〇	青野漫輯	朝鮮 李喜謙	朝鮮写	一〇冊	三〇三 一八七	五二六	七六一	七六一
進宴儀軌	具駿遠	清 道光写 (朝鮮)	七冊	三〇三 一二七	七一〇	七八五	整理儀軌	華城役整理	儀軌序	清 乾隆六〇活 (朝鮮)	八冊	三〇六 四一	六七〇	七八一
進饌儀軌	純元王后六旬賀宴	儀軌序	四冊	三〇六 四八	二五六	七八三	瑤源譜略修正儀軌	儀軌序	韓 光武八写	一冊	三〇五 九七	四一	六八二	六八二
進饌儀軌	神貞王后七旬賀宴	儀軌序	四冊	三〇六 三三二	二二五	七七六	瑤源譜略修正儀軌	儀軌序	韓 光武一一写	一冊	三〇五 九八	四二	六八二	六八二
進饌儀軌	神貞王后八旬宴賀	儀軌序	四冊	三〇六 三三三	二四七	七七七	增建都監儀軌	景福宮瑤源殿 昌德宮瑤源殿	儀軌序	韓 光武五写	一冊	三〇五 九六	七六	六八五
進饌儀軌	神貞王后八旬宴賀	儀軌序	四冊	三〇六 三三三	二四七	七七七	宋子大全	朝鮮 宋時烈 清 乾隆五二版 (朝鮮)	一〇二冊	三〇三 一六七	九五二四	七四六	六八五	六八五
增正交隣志	朝鮮 金健端等													

鐵城聯芳集	朝鮮	李陸編等	朝鮮版	三冊	三〇三 一六九	一九〇	七五七 四
通文館志	金慶門	清	同治一三版(朝鮮)	五冊	三〇三 一二六	四九四	七六四
追尊儀軌	附	表石所儀軌		一冊	三〇五 一二八	一四五	六九八
儀軌序		韓	隆熙二寫	一冊	三〇五 一二九	一三三	六九二
追尊儀軌	儀軌序	韓	光武五寫	一冊	三〇五 一三〇	一七八	六九一
追封皇后進封皇后儀軌	儀軌序	韓	隆熙元寫	一冊	三〇五 一一一	七四	六八二
追封冊封儀軌	大院王同妃追封 義王妃冊封	完孝憲王追封		一冊	三〇五 一一二	八二	七四三
儀軌序		韓	隆熙元寫	一冊	三〇五 一一二	八二	七四三
大典會通	卷三	趙斗淳等	清	同治四版(朝鮮)	一冊	三〇六 七一	八〇
大札儀軌	儀軌序	韓	光武二寫	一冊	三〇五 一二二	一八二	七四七
遲川集	朝鮮	崔鳴吉	朝鮮版	六冊	三〇三 二〇〇	六四〇	七二〇
中和殿宮建都監儀軌	儀軌序	韓	隆熙元寫	一冊	三〇五 一一五	一八二	七四三
肇慶壇濬慶墓永慶墓宮建序儀軌				一冊	三〇五 一一七	二二三	六九〇
儀軌序		韓	光武五寫	二冊	三〇五 一一七	二二三	六九〇
追上尊号都監儀軌	翼宗大王	神貞皇后		一冊	三〇五 一二八	一四五	六九八
儀軌序		清	光緒一六寫(朝鮮)	一冊	三〇五 一二八	一四五	六九八
追尊儀軌	附	表石所儀軌		一冊	三〇五 一二九	一三三	六九二
儀軌序		韓	隆熙二寫	一冊	三〇五 一二九	一三三	六九二
追尊儀軌	儀軌序	韓	光武五寫	一冊	三〇五 一三〇	一七八	六九一
追封皇后進封皇后儀軌	儀軌序	韓	隆熙元寫	一冊	三〇五 一一一	七四	六八二
追封冊封儀軌	大院王同妃追封 義王妃冊封	完孝憲王追封		一冊	三〇五 一一二	八二	七四三
儀軌序		韓	隆熙元寫	一冊	三〇五 一一二	八二	七四三
鐵城聯芳集	朝鮮	李陸編等	朝鮮版	三冊	三〇三 一六九	一九〇	七五七 四
東閣雜記	朝鮮	李廷馨	朝鮮寫	四冊	三〇三 一五三	二二二	七〇三
東史輯略	朝鮮	金沢榮	魚允迪校	三冊	三〇三 一九三	二八五	七六五 六
東史補遺	趙挺	清	順治三版(朝鮮)	四冊	三〇三 一三二	二二九	七六八
同春年譜	朝鮮	宋堯佐		二冊	三〇三 一五八	一九二	七〇九
桐巢漫錄	朝鮮	南夏正	朝鮮寫	二冊	三〇三 一八六	二一四	七二一
同文考略	朝鮮	司詠館	清	道光三〇木活(朝鮮)	三〇三 一六六	二四六三	七四一 五
東文選	朝鮮	徐居正等	朝鮮版	五四冊	三〇三 一八〇	四五一三	七〇八 八
敦孝錄	朝鮮	朴聖源	清	乾隆四八版(朝鮮)	三〇三 一五六	一九八八	七〇五 九
日記序儀軌	日記序儀軌序			一冊	三〇五 九九	二三	七六九
燃藜集	朝鮮	李肯翊編	朝鮮寫	一七冊	三〇三 二〇二	一四一七	七六三 五
必東錄	朝鮮	寫		三冊	三〇三 一九〇	二八二	七六三
英祖廟号都監儀軌	儀軌序	清	光緒一七寫(朝鮮)	一冊	三〇五 一〇八	二三七	六八三
孝定王后殯殿魂殿都監儀軌	儀軌序	韓	光武八寫	四冊	三〇六 二	三二一	七六六
神貞王后殯殿魂殿都監儀軌	儀軌序			三冊	三〇五 八五	五二二	七六三
哲仁王后殯殿魂殿都監儀軌	儀軌序	清	光緒一八寫(朝鮮)	三冊	三〇五 七七	五二五	七五八 九

哲宗 大王殯殿魂殿都監儀軌	儀軌序	清	同治四写(朝鮮)	三冊	三〇五 七一	五二〇	七五三 四
明成 皇后殯殿魂殿都監儀軌	儀軌序	韓	光武二写	三冊	三〇五 九〇	四七二	七六七
孝定 王后殯殿魂殿都監都庁儀軌	儀軌序	韓	光武九写	一冊	三〇五 一〇五	一四八	七七二
純明 妃殯殿魂殿都監都庁儀軌	儀軌序	韓	光武九写	五冊	三〇五 一〇二	四七八	七七〇 一
孝定 王后耐廟都監儀軌	儀軌序	韓	光武一〇写	一冊	三〇五 一〇六	一七八	七七三
神貞 王后耐廟都監儀軌	儀軌序	清	光緒一八写(朝鮮)	一冊	三〇五 八六	一九〇	七六四
哲仁 王后耐廟都監儀軌	儀軌序	清	光緒七写(朝鮮)	一冊	三〇五 七五	一四八	七五七
哲宗 大王耐廟都監儀軌	儀軌序	清	同治五写(朝鮮)	一冊	三〇五 七〇	二二一	七五三
增補 文獻備考	朴容大等	韓	隆熙二活	四八冊	三〇〇 一五六	五九〇三	七三一 四〇
增補 文獻備考	朴容大等	韓	隆熙二活	五一冊	一七三 一四六	二七〇	七四三 五三
奮忠 紆難錄	朝鮮 积惟政 申維翰編	清	乾隆版(朝鮮)	一冊	三〇三 一八二	九三	七六九
勉庵集	朝鮮 崔益鉉 崔永祚編	韓	木活	二二三冊	三〇三 二〇三	二二二	七六五 九
宝印所都監儀軌	儀軌序	清	光緒四写(朝鮮)	一冊	三〇五 九五	八三	七六九
朴氏殉忠錄	朝鮮 朴圭錫	朝鮮	木活	一冊	三〇三 一九一	七二	七六九
謨訓輯要	尹応大等	清	道光一一木活(朝鮮)	三冊	三〇三 一四一	二〇二	七九五

戊申事績		朝鮮写	一冊	三〇三 一六一	七〇	七〇六
本朝紀略	朝鮮 耕漁齋	朝鮮写	一七冊	三〇三 一七五	一四二五	七五二 四
尤庵集	朝鮮 宋時烈	清 道光二七鉄活(朝鮮)	六〇冊	三〇三 一六八	四八五二	七五四 三
裕康園園所都監儀軌	儀軌序	韓 光武九写	二冊	三〇五 一〇一	四二六	七六九 七〇
邑誌	清 光緒写(朝鮮)	七四冊	三〇三 一六〇	八二三七	七五〇 二五	
樂全堂集	朝鮮 申翊聖	清 康熙銅活(朝鮮)	七冊	三〇三 一九六	五五六	七六七 八
李忠武公全書	李舜臣	清 乾隆六〇銅活(朝鮮)	八冊	三〇三 一三〇	七四二	七六八 七
李文靖公実記	朝鮮 李得元	清 嘉慶七銅活(朝鮮)	一冊	三〇三 一五九	一〇七	七五〇
林忠愍公実記	林淳憲	清 光緒一六木活(朝鮮)	三冊	三〇三 一三九	二五七	七四九 五
麗史提綱	俞榮	清 乾隆版(朝鮮)	一四冊	三〇三 一三三	一一一〇	七四八 九
嶺南人物考	朝鮮 蔡弘遠等	朝鮮写	七冊	三〇三 一六四	五五六	七五七 六
列聖誌狀	朝鮮 洪梓等	清 乾隆二三銅活(朝鮮)	一四冊	三〇三 一七二	九八九	七七八 八〇

【貴重書複製目録】

〔貴重書複製目録〕

(書名)	(複製本 頁数)	(函号)	(請求 番号)
鼎召除目外記宮文并任符旧草	一冊	五二二 二八二	四六七
阿毗達磨俱舍論卷十五	一冊	五〇三 九	一七五
有馬頼僅室豐子書狀	一冊	桂 一〇二〇	三七九
伊勢物語	一冊	五一五 二八	五五四

伊勢物語	一冊	五二五	五二五	公仁親王歌道誓狀之留	一冊	桂	八三二	五四九
伊勢物語惟清抄	一冊	五一五	五二三	孔雀尊經科儀	一冊	五〇三	二	一七八
今出川御別業花御会和歌	一冊	桂	四八二	藏人公事御教書	三冊	F一〇	二六一	三七九
院御装束覺	一冊	一〇四二	四七三	桂光院尽七日法要香語	一冊	桂	〇六四	二七四
宇津保物語	一冊	一七二	四七三	桂光院追悼和歌並詩	一冊	桂	〇六四	五四九
宇津保物語	一冊	四〇〇	五〇九	桂光院輓詩	一冊	桂	〇六三	五四七
宇津保物語	一冊	一一一	五〇九	桂光院輓詩並序	一冊	桂	〇五九	五四六
詠歌大概	一冊	桂	四五一	敬法門院消息	一冊	桂	〇七三	三七四
正親町三條実継書狀	一冊	日	二四	けんしのちう小かかみ	一冊	桂	〇五一	五〇八
おちくほ	二冊	四五九	五五一	源氏物語聞書	一冊	一〇五二	五〇九	五四二
織仁親王御書狀三部抄伝授事	一冊	日	三三	玄仲発句	一冊	一〇五二	五〇九	五四二
加冠祝文舞蹈作法御伝授書	一冊	日	四六	弘安書札礼	一冊	桂	〇六六	五四三
和宮御降下一件書類	三冊	葉	一五五	公武大体略記	一冊	F一〇	一五五	四七五
桂宮淑子内親王一品宣下位記	一冊	桂	八五四	御会始和歌	一冊	F一〇	一五六	五四七
官掌職関係文書	一冊	一〇三二	三七四	古歌切九種	一冊	桂	〇七六	五四七
翰墨大全	一冊	一〇一六	三七六	御元服御讓位御即位大方之覺	一冊	谷	三六九	五四六
漢和聯句	一冊	四〇四	二〇九	後光嚴院御即位定記	一冊	一七三	一七二	五四三
紀伊国造文書	一冊	三五三	五二〇	古今著聞集	一冊	四一三	六二二	五四三
京極家系図	一冊	桂	一〇一〇	後西院宸翰色紙和歌	一冊	五〇〇	二二	五四三
京極宮花陰垂撥之型	一冊	桂	一〇四九	御即位記録	一冊	伏	五八七	五四六
京極宮家小短冊色紙帖	一冊	桂	八四二	後醍醐院年中行事	一冊	一七二	二二三	五四六
魚魯愚抄別録	一冊	桂	八四三	金剛頂經曼殊室利菩薩五字心陀羅尼品	一冊	一七二	二二三	五四六
魚魯愚抄文書標目	一冊	F一〇	四七四	金剛般若波羅蜜多經卷一	一冊	三五	七一	五四三
公仁親王詠草	一冊	桂	一五二		一冊	五〇三	一三	一七九
	一冊	八三四	五〇一		一冊	五二〇	一七四	

朔旦賀表部類	一冊	F 一〇五九	五八四〇	染装束	一冊	一七二七	五八三五
朔旦旬部類記	一冊	F 一五〇八	五三九	尊胤親王詠詩歌之留	一冊	桂 一〇二一	五四七七
貞常親王元服次第	一冊	桂 八四一	五四四	尊胤親王詩懷紙之留	一冊	桂 一〇五二	五四八四
三部抄切紙 附小筆一本	一冊	日 四四	五四七四	尊胤親王四絶	一冊	桂 一〇三九	五四八一
師心亭記	一冊	桂 一〇二九	五三〇	尊胤法親王和歌懷紙之留	一冊	桂 一〇五三	五四八五
師心亭記	一冊	桂 一〇三〇	五三一	尊映法親王筆人物図	一冊	桂 一〇四七	一六四七
除目次第	一冊	伏 二八〇	四六八	持人菩薩經持施王品第四	一冊	五〇三〇	一七六
舍利弗阿毗曇論卷第八	一冊	五〇三一	一七七	大永二年縣召除目成柄並兼国例	一冊	一七二四	五三七
装束諸事覚	一冊	一七二一	四七一	大広益会玉篇	五冊	四〇二九	二〇八九
職方聞書并覚書	一冊	四五七六	四八〇	大中納言參議等宣下文書	一冊	五一三二	三七五〇
女訓	一冊	四〇三六	二九〇	大弁參議任中納言例	一冊	伏 二六六	五八六
新任弁官抄	一冊	一七三三	四七三	内裏式	一冊	一七二八	四六九
親鸞上人絵伝 上	一冊	桂 一〇七一	一六四九	竹園抄	一冊	鷹 九七	五五三
蜻菴筆消息御手本	一冊	桂 一〇二三	三七四〇	朝野群載	一冊	F 一七〇六	四七六
蜻菴筆消息御手本	一冊	桂 一〇八〇	三七四四	紹仁親王御元服次第	一冊	桂 八三九	五八三
蜻菴筆朗詠御手本	一冊	桂 一〇二六	五七九	道晃親王御書状	一冊	日 四八	三七三四
蜻菴筆朗詠懷紙御手本	一冊	桂 一〇六〇	五八八	洞中御会始御点詠草	二冊	日 四九	五四七五
蜻菴筆和歌懷紙書方御手本	一冊	桂 一〇六七	五四四	東福寺季弘禪師開堂疏	一冊	四〇五三	三七六
聖図殿説	一冊	五〇六二	二〇九二	徳川綱吉復朝鮮国王書	一冊	桂 八三一	三七四五
節会次第	一冊	鷹 六二二	四六六	智仁親王詠江戸道すがら歌	一冊	桂 一〇三七	五四八〇
説文解字韻譜	二冊	四〇一六八	四九九	智仁親王詠草	七五冊	F 一九七	五四七
仙源鈔	一冊	四五七四	四七八	智仁親王江戸道中二付板倉伊賀守等折紙	一冊	桂 二三	三七五二
続史愚抄	一冊	三五二二	四七七	智仁親王狀并詠草	一冊	桂 一三七	五五八

内訓	一冊	四〇三 一五	二〇九一	家仁親王柳宝珠画	一冊	桂	一〇六八	一六四八
良仁親王御元服之記	一冊	桂	八三七	家仁親王和歌懷紙之留	一冊	桂	一〇七二	五四九五
女房奉書	一冊	伏	七三七	大和物語	一冊	一五 二六	五五六	
任大臣大饗部類	一〇冊	九 五〇四九	五四四	唯独自見抄	一冊	一五 一一八	四七〇	
仁和寺御伝	一冊	F 一八四	五四一	雪十首和歌	一冊	桂	一〇六二	五四九〇
八條宮江戸下向ニ付船川渡折紙	一冊	桂	八四五	雪之和歌	一冊	桂	一〇六一	五四八九
浜まつの中納言物語	四冊	一五 一四二	五〇七	幸仁親王御懷紙和歌並御絵	一冊	伏	五八三	五〇五
美仁親王御書状	一冊	日	四五	陽光院三十三回忌追善和歌並序	一冊	桂	一〇六五	五四九二
東坊城聡長日記	六五冊	四 三八	四九五	職仁親王手仁遠波並三部抄相伝切紙	一冊	桂	一〇五七	五四八六
日野資名書状	一冊	日	三一	良恕親王懷紙御詠草	一冊	伏	五五五	五〇四
日野俊光書状	一冊	日	三一	良恕法親王消息	一冊	桂	一〇五五	三七四三
仏事關係雜文書	一冊	壬	四三三	良恕法親王消息	一冊	桂	二一	三七五三
仏説阿弥陀經	一冊	桂	一〇三四	良恕法親王筆三十六人歌仙歌	一冊	桂	一〇二二	五四七八
弁官叙任勘例	一冊	伏	二六二	歷代君鑒	一〇冊	四〇 一六	二〇八六	
法曹至要抄	三冊	四 一七	四七九	和漢朗詠集二卷	一冊	五〇 一	五四七三	
正仁親王懷紙御詠草	一冊	伏	五七四	和剂局方	七冊	五一 一〇九	二〇八七	
眉之図並びんふくの御ほん	一冊	桂	八三八	和剂局方	五冊	二七 三〇	二〇八八	
家仁親王詠公宴御会始和歌	一冊	桂	八三三	聯句集	一冊	一五 一五三	五五九	
家仁親王歌稿	一冊	桂	一〇五〇					
家仁親王記并官職雜鈔	二冊	桂	一五四					
家仁親王入木道相伝之節誓状之留	一冊	桂	八三五					
家仁親王立親王並隨身兵仗宣旨及名字勘申案	一冊	桂	一〇七七					
家仁親王柳梅竹小景画	一冊	桂	一〇七九					